

20周年記念

根忍知和



高萩北スポーツ少年団

根忍知和

目 次

20周年を祝して

高萩北スポーツ少年団団長	松 田 征 翔	1
日高市長	駒 野 昇	2
日高市教育委員会教育長	大 竹 邦 美	3
日高市スポーツ少年団本部長	佐 藤 洋 介	3
日高市スポーツ少年団相談役 兼高萩北スポーツ少年団顧問	牧 本 征 雄	4
日高市スポーツ少年団元本部長 高萩北スポーツ少年団顧問	落 合 誠 二	4
高萩北スポーツ少年団初代団長・顧問	平 井 満 州 男	5
高萩北スポーツ少年団5代目団長	遠 藤 清	5
高萩北スポーツ少年団後援会長	柳 田 嘉 好	5
高萩北スポーツ少年団初代後援会長	太 田 富 七	6
高萩北スポーツ少年団2代目後援会長	小 林 淳 一	6
高萩北スポーツ少年団3代目後援会長	駒 野 紀 夫	7
高萩北スポーツ少年団4代目後援会長	佐 野 昭 光	7
高萩北スポーツ少年団5代目後援会長	沢 田 幸 一	8
高萩北スポーツ少年団6代目後援会長	福 島 清	8
高萩北スポーツ少年団7代目後援会長	水 村 和 好	9
高萩北スポーツ少年団副団長	太 田 新 治	9
高萩北スポーツ少年団副団長	美 松 長 徳	10
高萩北スポーツ少年団後援会副会長	稻 田 靖 竜	10

20周年に思う

高萩北スポーツ少年団指導者	福 生 幸 三	11
〃	棚 橋 和 広	11
〃	阿 部 則 仁	12
〃	片 木 英 夫	12
〃	杉 山 博 行	13
〃	吉 田 俊 次	13
〃	奥 田 俊 充	14
〃	廣 延 和 俊	14
〃	石 井 靖 生	15
〃	長 谷 川 俊 一	15
〃	若 林 清	15
〃	染 谷 嘉 雄	16

高萩北スポーツ少年団指導者	平塚 利幸	17
"	峰 村 義隆	17
"	菅 野 誠	17
"	中 村 正昭	18
"	太 田 直樹	18
"	伊 藤 正子	18
"	石 川 由里子	19
高萩北スポーツ少年団元指導者	井 上 茂樹	19
"	鰐 沼 文 雄	20
"	吉 田 正 芳	20
"	山 下 利 明	21
"	小 暮 政 雄	21
"	太 田 幸 咲	22
高萩北スポーツ少年団元後援会OB	中 山 貞 夫	22

各チーム紹介

・チームスナップ	23
・6年アンタレス	24
・5年アンタレス	26
・4年アンタレス	28
・3、2年アンタレス	30
・6、5、4、3年チーリーズ	32

20周年に思う（OBより）

昭和53年度卒（男）	増島 隆博	35
昭和54年度卒（男）	平井 信一	35
昭和55年度卒（男）	蝦 昌明	36
昭和55年度卒（女）	林 由美子	36
昭和56年度卒（男）	道喜 敬	37
昭和56年度卒（女）	野口 裕子（旧姓大川）	37
昭和57年度卒（男）	尾崎 伸彦	38
昭和58年度卒（男）	若松 弘樹	38
昭和59年度卒（男）	海上 貴史	39
昭和59年度卒（女）	横田真由美（旧姓打越）	39
昭和60年度卒（女）	岡田 麻里	40
昭和61年度卒（男）	石本 達也	40

昭和61年度卒（女）	上野亜希子	41
昭和62年度卒（男）	関川あつし	41
昭和62年度卒（女）	中澤 恵美	42
昭和63年度卒（男）	原 淳	42
平成1年度卒（男）	梁取 智章	43
平成1年度卒（女）	梅沢 奈緒	43
平成2年度卒（男）	中山 智理	44
平成2年度卒（女）	福光 聖子	44
平成3年度卒（男）	鳥越 康成	45
平成3年度卒（女）	石井 優子	45
平成4年度卒（男）	水村 裕明	46
平成4年度卒（女）	阿部 悅子	46
平成5年度卒（男）	堤 大輔	47
平成5年度卒（女）	藤野 香織	47
平成6年度卒（男）	森崎 知成	48
平成6年度卒（女）	豊泉 謙	48
平成7年度卒（男）	本田 昇	49
平成7年度卒（女）	鈴木ちひろ	49
平成8年度卒（男）	高橋 丞二	50~51
平成8年度卒（女）	緒口 一美	52

ごあいさつ

高萩北小学校長	和田 順	53
高萩北小学校教頭	伊藤 明	53
高萩北中学校長	古賀 征	54
高萩北公民館長	渡部 光信	54
日高市野球連盟	中山 正則	55
高萩スポーツ少年団団長	金島 清志	55
高麗川スポーツ少年団団長	尾島 國太郎	55
高麗スポーツ少年団団長	木川 春男	55
高根スポーツ少年団団長	大江 一藏	56
武藏台スポーツ少年団団長	田中 正人	56
日高市スポーツ少年団サッカー委員長	半田 健吉	56
日高市スポーツ少年団ミニバス委員長	増田 進	57
日高市スポーツ少年団野球委員長	関口 均	57
高萩スポーツ少年団	鳥居 政男	57

大会結果

- ・日高市長杯争奪野球大会 59
- ・日高市長杯争奪サッカー大会 60
- ・日高市長杯争奪ミニバス大会 61

栄光の選手たち

- その1.めざせ！県代表 63
- その2.TEPCOカップ選手宣誓 64
- その3.関東大会準優勝 65
- その4.全国大会出場 66~67
- その5.日高市長杯（20周年）3学年全制覇 68
- その6.写真集 69

私の夢（石川由里子） 70

故 鎌田伸氏との思い出 70

年度別団長・後援会長名簿 71

年度別団員数 72

- ・年度別団員数グラフ
- ・年度別団員数表

20周年記念事業 73~74

- ・バザーの開催
- ・ミニバスケットボール大会、試合結果
- ・サッカー大会、試合結果
- ・野球大会、試合結果
- ・廃品回収
- ・記念行事
- ・記念式典

高萩北スポーツ少年団 団則 75

高萩北スポーツ少年団後援会 会則 76

20周年を 祝して



高萩北スポーツ少年団
団長 松田 征彦

今から20年前、緑と自然に恵まれた地ヶ丘の地に、高萩北小学校が開校され、子供達の明るく元気な声が、島のさえずる声と共に聞こえてきたのが実に新鮮だったのをついこの間のように思い出されます。

この北小に通学する子供達が、スポーツを通して、健全な心と身体を鍛え、スポーツをする事の喜び、楽しさを知ってもらおうとの願いから、スポーツ少年団を作ろうと、今は亡き鎌田（通称ハマキさん）さんと、開校時に赴任した牧本先生を中心とした数名の先生方、又、一般の人、数人が指導者として参加し、高萩北スポーツ少年団が結成されました。

又後援会も初代会長の太田富七さんを中心にしてスポーツに理解ある人達によって後援会作りが始まり、今ある立派な組織が出来上がりました。ここから団と後援会とが共に一体となっての活動がスタートしたのです。だが結成時は、設備不十分、用具不足という中でのスタートでした。しかし後援会の役員の方々の

献身的な御奉仕によって、必要最小限の用具を揃えていただきました。その時に物資両面にわたって協力していただいた有力企業、日高団地商店会、地域の名士の方々には心から感謝申し上げる次第です。これによって子供達が活動していく上での基礎が出来たのです。

この20年間、平井満州男初代団長を始め歴代団長の指導の元に指導員一同子供達の健全育成の為に頑張ってきましたが、これからも子供達と一緒に汗を流し、日々成長していく姿に喜びを感じながら時にはうまい酒を、時には苦い酒を味わいながら厳しさと、やしさを持って子供達の指導にあたっていきたいと思います。地域のこどもは地域のみんなで育てるというのが私の考え方ですが、この意義を御理解いただき、指導者、親、こどもが一体となっての少年団活動でありたいと思っております。「初心忘れるべからず」という諺がありますが、20年の初心に立かえって先輩のつくってくれた伝統をいつまでも、受けついでいく覚悟をしっかりと、21年目からの新たな出発にしたいと思います。スポ少設立記念として指導者の手で植えた桜も立派に育ち新入生が入学するころには、見事な花を咲かせます。この桜の木に見守られ果立つていったOBの人達も今は社会人として又、学生として仕事に勉学にと一生懸命ガンバッテいる事と思います。スポ少で培った心と身体を大切に地域社会のリーダーとして活躍することを願っております。

最後に、少年団活動をしていく上で、色々な人達の御協力を頂いておりますが、得に学校側の協力なくしては成立っていかないと思っています。校長先生を始め教員の皆様、PTAの皆様に心から感謝申し上げます。又、後援会会长の柳田さんを始め後援会の皆様にもこれから少年団活動にご協力、ご支援をお願い申し上げます。

20周年を祝して



日高市長 駒 野 昇

日高市は、県下随一の高麗川の清流をはじめ、春はレンゲ草、秋は日本一の曼珠沙華群生地となる巾着田など豊かな緑と自然に恵まれ、また、古い歴史を誇る文化遺産も豊富な調和ある都市であります。

昨年、市制施行五周年の記念すべき年に、JR八高線の高麗川・八王子間が電化され、さらに市の東南部を通過する圏央道も鶴ヶ島・青梅間が開通するなど交通関係も急速に利便化が図られ、自立都市として歩むべく都市基盤整備も積極的に進めているところでございます。

昭和五十三年、高萩北小学校開校に合わせて小学生を対象として、スポーツ活動を主に文化、奉仕活動等を行う「高萩北スポーツ少年団」が発足して二十周年を迎えたことに、心からお祝いを申し上げます。

青少年の健全育成に情熱と奉仕の精神に燃える指導者により、地域と保護者による子供達のスポーツ振興及び心身の健全育成に努め

られた功績は大きいものがあり、満腔の敬意を表するものであります。

私も時折、高萩北小学校付近のグランドでサッカーや野球を、また、体育館ではミニバスケットの練習や試合を汗と土まみれになって機敏に動いている姿を見て、頗もしく思つたり感動したことが度々あります。

このような子供達は、中学校、高校へ進んでも体力、気力が充実し立派に成長し、同僚、後輩の指導を行うなど、社会全体の健全育成につながるものと思います。今日、子供も少なく、塾や他の稽古等で仲間集めも苦労が多いと存じますが頑張っていただきたいと思います。

最後に御父兄、指導者そして子供達をはじめ関係各位の御健勝と「スポーツ少年団」の益々の御発展をお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

20周年を祝して



日高市教育委員会

教育長 犬竹郷美



日高市スポーツ少年団本部

本部長 佐藤洋介

高萩北スポーツ少年団が、早くも二十周年を迎えたことは、誠に喜ばしいことです。もう二十年も経ってしまったのかと驚いています。

スポーツ少年団を積極的にご指導ご支援をいただいた多くの皆様に心から敬服と感謝の念でいっぱいです。子ども達のために、誠心誠意を尽くされ、ボランティアの誇りを持っておりました皆様の活動ぶりが眼に浮びます。

開校当初の校庭にスポーツ少年団の皆様の手で植えられた桜も四月になると見事な花を咲かせてくれます。満開の花を見るたびに、この花のように、明るく強く羽搏くスポーツ少年団の将来を感じていました。

多くの指導者の中で残念でならないのは、急逝された鎌田伸氏のことです。正義感と義理人情に篤く、機関車のようなエネルギーを持った人でした。地域の素晴らしい皆様あっての二十年間の数々の業績が実ったものと確信しております。祝辞といたします。

高萩北スポーツ少年団皆様二十周年おめでとうございます。昨年より二十周年記念行事に対し全員一致で取り組み又日高市スポーツ少年団六団の中で、野球、サッカー、ミニバスケット、の日高市長杯や多くの公式試合は貴団のグランドを中心に行っています。これは団を中心に、母集団、学校、と一致団結している素晴らしい団であると思います。子供達の指導においてもスポーツ少年団の基本である心身の鍛錬と共に、礼儀、に対する指導が素晴らしいし、又技術面に対しても指導者全員が子供達の素質をうまく引きだしていると思います。

今後益々、団員の減少が続くと思われます。貴団と共に日高市全体の指導者と後援会の皆さんとコミュニケーションを取り多くの団員の入団に協力をお願いいたします。

今後共日高市スポーツ少年団の発展に各団と協力し又高萩北スポーツ少年団益々の発展と躍進をお祈り致します。

20周年を祝して



日高市スポーツ少年団相談役
兼高萩北スポーツ少年団顧問
牧本 征雄

昭和53年、旭ヶ丘の地に高萩北小学校が生まれた。多くの子供達が団地から通う学校である。

日高で生まれ高萩北小学校に入学して来た子供達にとってはここが故郷であり、北小は母校である。

そんな場所で、暑い夏一つのボールを追いかけさせ、寒い北風の冬一つのボールを取りあわせる。そして、勝っては仲間と笑い、負けては悔しがらせる。そんな中で、植えた桜と共に日々成長していく姿を思い描き、少年少女達に故郷を与えた人々がいる。あれから二十年になった。人々の努力の大きさに感動する。

今でも運動場をみると少年少女がボールを追いかけている。桜は見事な大木となり少年達を見守っている。



元日高市スポーツ少年団本部長
高萩北スポーツ少年団顧問
落合 誠二

20周年おめでとうございます。

私も発足2年後から指導員として参加させてもらいましたが、20年と云う歳月を子供の成長でみると、一期生はすでに三十二、三才又結婚し子供の親になっている卒団生も多くいるようです。

振りかえってみると色々の思い出が浮んできます。指導した子供達、指導員の仲間、発足時にお世話になった後援会の方又御協力いただいた地域の方々、そして一番想いだすのは北スポ少生みの親、現在武藏台小の校長先生になられた牧本先生と、亡くなられた鎌田伸（ハマキ）さんが口ぐせのように挨拶のできる子供を育てようといって、実行してきたことです。北スポーツ少年団のすばらしいところは、どこにも負けない挨拶が出来ることだと思います。スポ少は、スポーツエリートを育てる団体ではなく地域ぐるみの子供の健全育成が目的です。日頃ボランティア活動として指導されている団長はじめ指導員の方々に感謝するとともに今後とも団長を中心に良き伝統を守り、すばらしい少年団として発展されるとともに各位の御活躍、御多幸を祈念して御挨拶と致します。



高萩北スポーツ少年団 初代団長・顧問 **平井 满州男**

高萩北スポーツ少年団、二十周年を迎えられおめでとうございます。昭和五十三年、高萩北小学校開校と同時に発足しましたスポーツ少年団は、満足な用具もないなかで熱心に練習に励むその姿が、地域の方々に深い感銘を与えスポーツ少年団の後援会が結成されました。物心両面においてご支援をいただき、スポーツ少年団としての基礎が出来ました。指導者の皆様方が、健全な青少年を育成することを目的に、ボランティアとして熱心にご指導いただいた結果、今日の少年団が出来あがりました。先輩の団員達は今父となり母となって地域社会でのリーダーとして活躍しております。今後も厳しさの中にも心やさしい団員の育成に更にご尽力下さいますことをお願い申し上げ、高萩北スポーツ少年団、後援会の益々のご奮闘を期待いたします。



高萩北スポーツ少年団 5代目団長 **遠藤 清**

北スポーツ少年団、創立20周年。誠におめでとうございます。指導者として、子供たちと夕暮どきまでグランドで練習したことなどが、つい昨日のように、懐かしく思ひだされます。

北スポーツ少年団も、これからも変わること無く、益々隆盛の一途をたどられると思いますが、ハマキ（鎌田）さん始め、諸先輩達が守り育ててきた、北スポーツ少年団の「夢と理念」だけは、これからも形は変わっても、守り育んでもらえたらと思います。

これからも、地域にねぎき、地域に愛される北スポーツ少年団の益々のご活躍をお祈りしています。



高萩北スポーツ少年団 後援会長 **柳田 嘉好**

創立二十周年おめでとうございます。これもみな、諸先輩方々の御指導、御協力、御支援の賜物だと感謝いたしております。

今日、子供の数が、少なくなりつつあります。その中で団活動が、スムーズに運営していくこうとすると、指導のしかた、魅力のある団活動を行なっていかなければなりません。コーチ、後援会の中で、魅力のある団活動はどんな物であるかを、色々話し合いをし、一つ一つ解決していかなければならないと思います。

これからも、諸先輩方々の、御指導をあおぎつつ、より良い団活動を行なっていきたいと思っております。

20周年を祝して



初代後援会長 太田富七

高萩北小スポーツ少年団が誕生して満20周年を迎えられお慶び申し上げます。

旭ヶ丘の冬の日は日当りも良いが風当りも大変きびしい処です。高萩北小学校が開校されて間もないそんな成る日、子供達がグラウンドで野球の練習をしているのを見ました。バックネットが無くキャッチャーがボールを取り外すと後方まで駆けていって拾っているのです。でも子供達は元気で練習を続けています。私はしみじみ他校と同じように運動用具と環境が整った学校になれば良いと子供達に心を寄せていました。丁度その頃スポーツ少年団が誕生したこと、平井満州男氏が団長となって張り切り、又担任の先生を始め多くの先生方が強い意気込みで指導にあたっていました。親の心は皆同じで運動用具と環境ができるだけ早く整えてあげたいと思自然と後援会が誕生しました。後援会の皆様は大変熱心で良く会合を開き、新しいアイデアを提案し合い又会員は己ずと親睦を深めていきました。同じ目的に心を合せることの楽しさを今も想い出します。そして後援会の活動は高萩北小地域の皆様にご理解とご協力を頂き益々発展し、スポーツ少年団の運動用具も随時揃えられていきました。その後スポーツ少年団はなお発展の一途を辿っているとのことですが心より喜んでおります。

後援会の皆様、今後も宜しくお願い致します。



2代目後援会長
小林淳一

高萩北スポーツ少年団20周年おめでとうございます。継続は宝なり、と云いますが、かつて2代目の会長として、結団式の挨拶で私の少年時代の話をした事を想い出します。

あの時の小学生諸君も、夫々立派な社会人として多方面に活躍されている事と思います。そして近い将来には、またその御子達が、当北小のグラウンドで元気に活躍される事があったと思います。関係者の皆様方の御努力で北スポーツ少年団の伝統が維持され、ここまで来られたと思います。

今後もますます発展されますことを祈念しまして、お祝いの挨拶とさせて頂きます。



20周年を祝して



3代目後援会長
駒野紀夫

20周年おめでとうございます。
その長い歴史の一端を、子供達と共に担わせて頂く事が出来て誇りに思っております。
久しぶりに振り返ってみると、あの頃指導者と父母と子供とが心を一つにして夢中で応援した事が、懐かしく思い出されます。子供達はスポーツを通じていろいろな体験と強い精神力を養い、地域との交流等々、本当に多くの事を体得する事が出来ました。反面、指導される側の立場としての御苦労は大変なものであったと察します。年々子供達が小数化して団員も少なくなる一方で、問題も沢山有ると思いますが、健全な青少年育成の為、又将来北スポーツ少年団からも、プロを目指す若者が出現するかも知れない期待とを抱いて、地域の方々に協力をして頂きながら、益々発展されますよう祈念いたします。



4代目後援会長
佐野昭光

高萩北少年団結成20周年に想うこと。

1985年、娘の入団を機に後援会6年、団5年と11年もの間、北スポ少に関わらせて頂きました。この間に得た色々な経験は私の人生の貴重な財産となっております。

子供達はどんな時でもチーム全員で最後まであきらめず、がんばり通すことの素晴らしさと感動を私達、後援会にプレゼントしてくれました。また、団の一員として接した時には、育成することの楽しさを教えてもらいました。

小さな体を精一杯大きくしてボールと戯れて？（戯って）いましたが、卒団時にはボールを操る程に上達し、逞しくなった姿を見せてくださいました。練習や試合での前向きな姿は、やもすると努力することを忘がちな私達に目標に向かって邁進することの必要性を蘇らせてくれました。また、北の子供達は「礼儀正しく挨拶できる」という言葉を遠征先でよく耳にしました。大きな声で「よろしくお願ひします」「今日はありがとうございました」この言葉には子供達の気持のすべてが込められており、聞くたびに胸が熱くなりました。この素晴らしい伝統が受け継がれ30周年に向けて邁進されることを祈念します。

20周年を祝して



5代目後援会長

澤田 幸一

高萩北スポーツ少年団結成20周年を迎えるにあたり心からお祝申し上げます。後援会OBとして20年の歴史の重さを痛感すると共に、団の結成並びに円滑な運営その発展に尽力された指導者の方々、関係各位に心から敬意と感謝を申し上げます。時の過ぎ行くは誠に早いものですね。楽しかったあの頃を思い出し大変なつかしく一筆申し上げる次第です。

「お辞儀と挨拶」は人生のパスポートといいます。元気のよい心のこもった挨拶がきちんと出来る、そこに団員の健全なる心身育成を目的とする北スポ少精神の全てがあり、北のコーチの魅力は一人一人「性格」「能力」「適性」全て異なる子供達の「個性の育成」を目指し指導されている所にあります。この時期に親子の「心の通うキャッチボール」が出来たこと幸せに思っています。終りに伝統ある高萩北スポーツ少年団の限りない御発展、御活躍をお祈り申し上げます。



6代目後援会長

福島 清

20周年おめでとうございます。
一生の内に、親子で一緒に燃えることの出来る月日はどの位あるのでしょうか。

「子どもがスポーツ少年団に入り、その子達を後援する親でいられる月日」が、まさにその時期だった。と、スポーツ少年団を卒業した親として痛切に感じます。

20周年を迎える今日、団の歴史を振り返り、昔を懐しみ、一時、タイムスリップする気持は実に快いものです。

今は亡き、団の発起人の一人である鎌田伸氏を偲びながら、根忍知和精神を思い出しつつ、団の発展と、指導者ならびに関係各位の御多幸をお祈り申し上げ挨拶と致します。

20周年を祝して



7代目後援会長

水村 和好

高萩北スポーツ少年団二十周年、誠におめでとうございます。

私の子供も二人共、スポ少にお世話になりました。今もサッカーを続けております。

私も縁あって後援会にお世話になりました。この間、団長を初め、多くの方にご指導頂き誠にありがとうございました。

この地域は環境に恵まれ、スポーツを通して、心と体の基礎づくりの場として最高だと思います。また社会教育の一環として、このスポ少を団長初め、コーチの方、後援会が一致協力して輪を広げて下さい。

皆様のご健勝と、益々のスポ少発展を願っております。



高萩北スポーツ少年団 副団長

太田 新治

私が、副団長に就任し、早7年になりますが、後半10年間は、私にとっても、団にとっても激動の10年間がありました。故鎌田団長に副団長を要請され就任後、故鎌田団長は病魔に侵され、その間必死で団の運営をしてきた時期があり、また、平成4、5年度には、日高市スポーツ少年団本部幹事として、日本スポ少30周年、日高市スポ少20周年記念のイベント等を、多くの仲間に助けられながら大役を果たせたことなど、今考えても大変な年であったと痛感しております。

また、各種大会では、ミニバス県大会優勝2回、ミニバス関東大会準優勝、全国大会出場代々木体育館で熱い戦いを展開したこと、高萩北が日高市長杯サッカー大会において、4、5、6年全学年が優勝した良き思い出もありました。

しかし、指導歴10数年の間多くの子供たちと、良き友を得たことは、私の大切な財産と思っております。

指導者と子供たちが健康で、事故の無いことを祈念するとともに、自分の体力の続くかぎり、子供達の育成と地域発展のために、努力していきたいと思っております。

皆様方の一層のご協力をお願いいたします。

20周年を祝して



高萩北スポーツ少年団 副団長
美 松 長 徳

スボ少は最高
私が高萩北の指導員になったきっかけは、娘や息子がお世話になっていたこともあります。私はこれと言った趣味が無く時間を持て余していたので、平日の練習に気楽な気持ちで参加したところ、これが面白いし楽しくてたまらなくなり現在に至っています。何しろ子供達が一生懸命スポーツに打ち込んでいる姿が素晴らしいし、すがすがしい笑顔がまたたまりません。私は子供のスポーツは基本的には楽しくなければいけないと思っています（私も楽しく）。運動の得意な子、苦手な子、それぞれいますが子供達同志が助けあって練習や試合をしている姿はとても素晴らしいです。それはスボ少が楽しいからだと思います。又、私達指導員にも沢山の思い出を作ってくれました。野球のBC大会でホームランを打って泣きながら走った子。サッカーのBC大会の大戦の中Aチームの子が自分達が着ていたユニホームを脱いでBチームの子に貸してあげたことなど数えあげたらきりがありません。そしてアンタレス・チェリーズと両方の指導ができ、それを受け入れてくれた子供達に感謝しています。これからも体が続く限り頑張りたいと思います。



後援会副会長
稻 田 靖 彦

20周年おめでとうございます。
H9年4月から後援会副会長をさせていただいている。長男が3年生から4年間、次男が現在5年生でお世話になっています。子供の成長と共に、親も頑張っていきたいと思います。又親子共々楽しくけじめのあるスポーツ少年団として今後も活躍していくよう、コーチの方々、御父兄の方々の御協力をよろしくお願い致します。

20周年に思う



高萩北スポーツ少年団指導者
稻 生 幸 三

「一本のなでしこ植えしその心、誰に見せむと思ひそめぬ」大伴家持（万葉集より）この意味は私はなでしこを一本家庭に植えた、その気持をだれに見せようと思って植えたかの意であり、親しくしていた僧がなでしこの花の咲き始めるころ、都へ去るときの、思いをこめた惜別の歌である。北小スポーツ少年団が出来てから二十年送り出したる子供達、思い起こすたびに走馬燈の毎く想い出す顔…顔…顔…。そして又桜の花咲くころスボ少に入ってくる新しい子供達。これからも頑張る気持と「さびしく、我のさまよひいる、夢よ、夢から人は老いてゆくらし」この歌を書いた人は忘れたが、どこまで続くか自分の体、これからは指導者というだけでなく、健康に留意して、無理をせず努力していきたいとおもう、この頃である。



高萩北スポーツ少年団指導者
棚 橋 和 広

「桜の木とチェリー・ズ」平成生れの団員も元気に飛びまわっている桜の木の年輪は北スボ少団員の県立ちを父母と指導員が共にそっと見守ってくれた証だ。私は今年退団したが、二十年間の思い出は沢山ある。わんぱく少女達と相撲をとり、雪が降れば雪合戦、夕立ちあとのニジを皆んなで眺めながらの一休み、試合のときマナーの悪さをチーム全員で涙を流しながら反省したこと、千葉富浦、宇都宮、代々木体育館など素晴らしい試合が出来たことなどきりがない。そんな思いを親、子、指導員の三位一体で二十年間近く仲間として続けられた事を辛わせに思っています。これからも「不即不離」つかずはなれず、ぴったりつくのでもなく、さりとてうんと離れるわけでもない三身での活躍を期待します。

20周年に思う



高萩北スポーツ少年団指導者
阿部 則仁

高萩北スポーツ少年団20周年おめでとうございます。

発足当時、若き青年だった指導員は白髪が目立ち、鼻垂れ小僧だった少年少女達は立派な社会人に育っていることだと思います。

スポーツ及び団体生活を通して学校、家庭では味わえないルール等を学んでもらうために団員・指導者は毎週頑張っています。特に指導者は毎週ある所で反省会を開き仕事の活力の源としているところです。?

20年の歴史には色々な事があり、一口には語れませんが、高萩北スポーツ少年団は次の目標を掲げています。

「根・忍・知・和」精神です。この言葉を肝に命じ今後も団員・指導者は一丸となって頑張りたいと思います。

高萩北スポーツ少年団指導者
片木 英夫

20周年記念おめでとうございます。
発足してからもう20年過ぎたのかと改めて思い返しました。

発足と同時に入団された人達が30才前後の大人に成っていますので、振り返ってみれば早いものです。少年団を発足させた当時の先輩方は大変な苦労を重ねて団を結成させたと聞いています。

団の結成当時は学校の先生方が主体でしたので、色々と制約のある中での実行運営ですから、その苦労は大変な重圧を感じ取れました。

しかし先輩方はそんな苦労も団の子供には一切見せずにスポーツをする傍ら礼儀、協調、規律等を教え又応援での連携、苦しみ、楽しみそして使用する道具を大切にする心の持方まで合せて教えていました。それは現在も引き継がれ今後も守られて行くと思います。この様なすばらしい方針を身を持って実行された諸先輩方に敬意を表します。

さて私は18年前に指導者として入団しました。私の部屋には3枚のよせ書きがあります。よせ書の中央には全員が書いた写真が中央にあって、写真を囲む様に各々その思いを込めた文字と名前が書いて額に入っています。私はこの額を見るたびに額から溢れるほどの思い出が沢山詰っています。私には生涯忘れる事のない思い出であり、宝物です。大切にしています。

今后も益々の健闘を祈ります。
USA OHIOにて記(アメリカ オハイオ州)

20周年に思う



高萩北スポーツ少年団指導者
杉山 博行

北スボ少20周年おめでとう。早いものだ。
私がスボ少のお手伝いを始めて10数年が経つ。
その間仕事の関係で2~3回転勤があった。

何故やったか? やってこれたか? なんてフツと思ってみる。そうなんだ、あまり使命感に燃えず、自然体でスボ少をとらえていたんだと思う。こうしなければ、ああもしたい、なんて悩んでいたら大変だ。かと言って指導をいいかげんにしたつもりはない。要は子供を主役にして楽しみながらやったから、良かったのだ。今ふり返って、A君、B君、C君……。いっぱい顔が浮かんでくる。みんなそれぞれの場所で、今日も又、精一杯生きているんだろうな。なんて思いつつ。

地域の中で果たす役割りが重要なスボ少。
これからも長く続くことを!!乾杯。

高萩北スポーツ少年団指導者
吉田 俊次

「子供達よ、体を鍛えろ。仲間と助け合い、伸び伸びとスポーツを楽しみ、健やかに大きく育て。そして、故郷へ帰っておいで。」を育成基盤とした設立当時の諸先輩の情熱は、「根・忍・知・和」として後輩指導者に受け継がれ、愛情豊かに育てられた「北少たまごっち」が立派な成人式(20周年)を迎えることを心から祝い申し上げます。

子供は、家庭の宝、地域の宝、国の宝であると共に、限りない発展性を秘めた未来の地球人でもあります。そんな子供達と、暑中、寒中の練習及び試合等を伴に体験することで多くのことを学び、有意義な日々を過ごすことができました。

指導者として参画させて頂いたことに感謝すると共に、成人となった「北少たまごっち」の益々の発展と、更なる活躍をご祈念申し上げます。

20周年に思う



高萩北スポーツ少年団指導者
興 杷 俊 充

高萩北スポーツ少年団20周年記念おめでとうございます。

自分が少年団にお世話になる様になったのは、私の上の子、その子が入団するまで、高萩北に少年団がある事は、知りませんでした。

子供が入団して一年目に指導者になり十一年がすぎました。

子供達も入団して一年目は落ちつきのない子、元気ばかりある子、内気な子と色々さまざまです。でも二年目、三年目と顔も変り、背も伸び落着きの無い子も物事に集中する様になって卒団していました。

勝った時の嬉しい顔、負けた時の惜し泣きした子供達を今だに思いいたします。

子供達も少年団を思い出の一ページに残ってくれたらと思いました。

少年団も根強く残る事を願い20周年記念の言葉とします。



高萩北スポーツ少年団指導者
廣 延 和 俊

私と少年団との出会いは、長男が少年団に入団した平成2年春です。

長男とは幼い時からマリ投げと一緒にしていましたが、不器用なのが心配で毎週のようにグランドに見に行きました。当時長男がお世話になってた松田團長、太田團長で、その内お話をありコーチになり親子で入団する事となり、長男が卒団した後もスポーツを通じ少年達と接する事の楽しさを知り現在もコーチとして団にお世話になっています。

創立以来20年の永きにわたり少年団を愛し育て、私にこの良き場を与えてくれた諸先輩に感謝すると共に、今後もスポーツをする事の喜びを少年達に伝えていきたいと思います。



高萩北スポーツ少年団指導者 石 井 靖 生

『子供たち』はすばらしい
子供たちから色々と教えられ、多くの発見をし、そして沢山の感動をもらっています。

ボールを投げたり捕ったり、あるいは蹴ることがおぼつかなかった子が、6年生で卒団するころには、大人でも敵わなくなるほど成長していく姿には感動させられます。

子供の上達には波があって、ある時期になると、昨日より今日、今日よりあした、とメキメキ上手くなっていく時期が誰にでもあります。そんな瞬間を目にする喜びも格別です。子供の誰でもが持っている『無限の可能性』の芽を摘んでしまうことの無いように、と心しています。そしてスポーツを続けて…と。



高萩北スポーツ少年団指導者 長谷川 俊 一

20周年御めでとう。長男の入団と同じくして、コーチに誘われ、何か自分にも手伝える事があればと思い、7年間お世話になってます。この間に二男も4年間のスポ少を卒団し楽しい思い出と仲間を作りました。小供だけでなく私達夫婦も沢山の友人が出来たと思っています。7年間、コーチを引受け「小供は皆、可愛い。」と言うのが私の自説で、その小供が卒団するまでの成長もまた楽しく魅力的です。

最後に、入団した以上スポ少の仲間を大切にし、何事にも負けない心を持ってこれからも小供達と一緒に頑張って行きたいと思います。



高萩北スポーツ少年団指導者 若 林 清

早いもので、高萩北スポーツ少年団が創立して20周年になります。私も二人の子供が入団した時から、保護者として又指導者として8年間、スポ少に携わって今日まで來ました。一年の前半は野球そして後半はサッカーと、子供達が日増に逞しく成長する姿を見て驚くと同時に感動を覚えました。私は指導者とは、何から何まで教える事ではなく、行動をもって手本を示してやると言う意味だと思います。より良いヒントを与え道を示してやり、子供達に考えさせる事が大切ではないでしょうか。子供達に対しては一人ひとりのメニューを考えて行かなければいけないのですが、限られた時間ゆえについまとめて見てしまおうとする自分を、戒めています。心と体を鍛えると言うスポーツ少年団の理念をもう一度見直して、指導して行く事が大事な事だと思っています。

20周年に 思う



高萩北スポーツ少年団指導者
染谷嘉雄

わたしと北小スポーツ少年団

スポーツ少年団20周年、おめでとうございます。

わたしは、高萩北小学校赴任してから9年目になるわけですから、北小の誕生20年の約半分にかかわっていたといえます。

わたしにもその当時、高根小学校の高学年になる息子がいました。息子もスポーツ少年団に加入していましたので、むしろそちらの方のコーチたちとの付き合いが多く、知ってかしらぬか赤ヘルの北小とは敵対関係にありました。わたしの勤めは北小。当然教え子が頑張って試合に望んでいます。わたしもスポーツが大好きですから応援します。だけど、息子は高根小。こちらにも応援が必要です。

他の学校のチームの試合ならいいのですが、

北小との対戦が大変です。高根小のスポ少のお母さんたちやコーチたちから「応援たのむよ」と言われるとつらいものがありました。そんなときは、遠くから眺めて見たり、センターやバックネット裏にいたりして、中間の場所にいたものです。そんな胸の内をした北小のコーチは「今は、自分の息子の方を応援するんですよ」と言って下さり、ほっとした覚えがあります。

高根スポーツ少年団との違いは、スポ少に加入している子ども達の人数の差でした。北小の子ども達の多くはスポ少に加入しています。わたしは教師として子ども達の放課後の生活にとても興味をもっていました。学校生活が放課後に与える影響や逆に放課後の生活が学校生活に与える影響は大きいものがあります。もともとスポーツ好きでしたが、その関係性のかけ橋になればと思い、ひょんなきっかけでしたが、北小のスポーツ少年団とのお付き合いをさせていただきました。コーチとしての役割はほとんど出来ていませんでしたが、スポ少の関係の皆さん、コーチ、お父さん、お母さん、そして、多くの子ども達と出会えたことは意義あることでした。

釜の飯を食った間柄の仲間関係は成長にも地域の輪にも大きな意義をかんじます。スポ少にかかわった多くのみなさんにとって、どこにいっても明るくはつらつと挨拶のできる、前向きに自信をもった生き方をして欲しいと思うと同時に、これからも、高萩北小学校スポーツ少年団の益々のご発展をお祈ります。

20周年に思ふ



高萩北スポーツ少年団指導者 平塚利幸

高萩北スポーツ少年団の創立20周年に指導者として携っている事を光栄に思い創立当時から今まで団を支えて来た諸先輩方や多くの卒団生と共に御祝いをしたいと思います。

この機に私自身を振り返ると中学、高校とサッカーチーム、社会人になってサーフィンを始め真冬の雪の降る日でも海に入っていた程夢中になつた時期もありましたが、昔の仲間達とサッカーチームを作り大会に参加していました。試合の勝ち負けよりもスポーツを楽しんでいた様に思います。日高に越して来てスポ少と出会い自分の経験が少しでも子供達の役に立てばという気持ちでグランドに脚を運びました。スポ少を通して多くの人と知り合い、また子供達からもいろいろな事を学び多くの感動を与えてもらいました。今後も微力ながら頑張って行こうと思います。



高萩北スポーツ少年団指導者 峰村義隆

スポーツ少年団と私

中三の息子が、小四の時にスポ少に入団した。野球とサッカーをやるというので、時々グラウンドに見に行ったら、今の子供たちはキャッチボールも、ろくに出来ないのかと思い、少しアドバイスをしたら先輩指導員に、指導員をやってみないかと誘われ、秋より、指導員になった。野球は中学の時、部活でやっていたもの、サッカーは体育の授業しか経験がなかったがやっているうちに自分自身が、熱中してしまった。大会に優勝して、喜ぶ子供たち、その姿を見て指導員になってよかったです。

最後に、北少スポーツ少年団に栄光あれ。



高萩北スポーツ少年団指導者 菅野誠

20周年おめでとうございます

私も早いもので子供と一緒に入団して7年目になります。体も弱くキャッチボールも出来なかった子供が、現在では元気に高校生活を送っています。スポーツを通して、あいさつと、健康な体を作るスポーツ少年団に入り3年間続けて来たおかげだと思います。

私も指導と言うよりは、子供と一緒に遊び、楽しい思い出作りに協力したいと思います。

これからも20、30周年と続き、発展する事を期待します。

20周年に思う



高萩北スポーツ少年団指導者 中 村 正 昭

高萩北スポーツ少年団創立20周年をむかえ大変おめでとうございます。一言に20周年といっても大変な御苦労があったと思いますが、歴代の団長、ならびに指導者の皆様、又、関係者皆様一人一人が子供達を思う情熱が、この偉大なる歴史を作ったのだと思います。私は、少年団にお世話になって早くも3年が過ぎました。20年に比べればまだまだおよびませんが、少しでも先輩の指導者の皆様に追いつける様に頑張りたいと思います。子供達を主役に、又、スポーツ少年団に入ってよかったと卒業の時に思ってもらえる様な指導、対話、歴史を作ってまいりたいと思っております。

高萩北スポーツ少年団指導者 太 田 直 樹

私がこの団と関わりを持つようになったのは、小学4年の入団の時からでした。当時はぜんそく持ちで、走る事が大変苦手で、休みがちになった事もありました。しかし三年間続けたおかげで、ぜんそくも治り、走る事にも自信が持てるようになりました。

それから5年、ちょうど自分の目標を見失いかけていた頃、現副団長である父に誘われ、逆の立場である指導者として参加することになりました。始めは教えるんだという気持ちでいましたが、気が付けば子供達に教えられている自分がいました。その中で成長したからこそ、今の自分があるのだと思います。

これからも、子供達が立派な大人になるための基礎になる団であって欲しいと思います。

高萩北スポーツ少年団指導者 伊 東 正 子

この度は、20周年を迎えておめでとうございます。私は、一年三ヶ月の短い間ですが、団結力のある皆さんに会えてとても嬉しいです。地域がらとても暖かくて、一生懸命頑張っている姿を見て心に痛感しました。

身体を動かして、汗をかいて、ニコニコと笑顔で帰る姿をこれからもずっとあってほしいものです。いつまでも暖かい環境を大切にして、30、40周年と迎えられますよう御活躍と御発展を祈っています。



高萩北スポーツ少年団指導者 石 川 由里子

子供達の呼ぶ声が、「ゆりちゃん」から、「ゆりコーチ」に変わって一年が過ぎました。以前は子供達と楽しく練習するだけで良かったのに、今は試合に勝つ方法を考えたりみんなが練習に来てくれることや、団員を集めることなど、ちょっぴり頭を痛めています。

もっともっと子供達にバスケの楽しさを知ってほしいのです。私が北小のミニバスに入団したのは小学五年生の時、今から八年も前のことですが、四十人以上の団員がいて活気にあふれていました。二十周年を迎えた今、人数は減っていますがミニバスの楽しさは昔と同じです。お父さん、お母さん方は非体育館に見学しに来て下さい。一生懸命走り回る子供達の姿は家では味わえない感動がありますよ。



高萩北スポーツ少年団元指導者 井 上 茂 樹

高萩北小学校が新設された昭和五十三年、私は新任教員として赴任しました。開校当初はグラウンドもまだきちんと整備されておらず、風の日には土ぼこりで窓からの視界はゼロになり、雨の日はぬかるんで靴では歩けない状態になりました。

そのような状況の中で高萩北スポーツ少年団が結成されました。私はあまり真面目に参加する方ではありませんでしたが、いろいろな意味で学ばせられることがありました。それは、学校生活では見ることができない子どもたちのよい面を数多く発見したことであり、ボランティアで一生懸命指導くださる地域の方々に、自分自身が教員として人間として育てていただいたことがあります。

20周年に思う



高萩北スポーツ少年団元指導者
鯉沼文夫

旭ヶ丘の思い出

高萩北スポーツ少年団創立20周年おめでとうございます。

私は昭和五十四年から七年間指導者としてお世話になりました。牧本先生を中心に北小の教師が地域の方々と協力し活動に取り組んでいる姿に感動し、敵力ながらも取り組んでみようと思いました。いざ児童と野球・サッカーに取り組んでみると、学校教育では得られない感動を毎日のように覚え、日々の指導意欲のエネルギーになっていましたように思うのです。

雨の中、灼熱の校庭、霜柱が融けたグランドでどろんこになって練習に向かってきた子供たちの顔を忘れることはできません。

多くの子供たちは、社会人になっていることと思いますが、このときに培った心と体を大切に、さらにりっぱな社会人になっていって欲しいと願っています。

最後に、いろいろとご指導いただいた高萩北スポーツ少年団の指導者と保護者の皆様に感謝申し上げますとともに、団の益々の発展を祈念します。



高萩北スポーツ少年団元指導者
吉田正芳

20歳おめでとうございます。

昭和六十年より六年間、高萩北スポーツ少年団のミニバス、野球、サッカーの指導に携わりました。ミニバスの子どもたちの可愛い声、そして北風に震えながらの旭ヶ丘グランドでの指導が、昨日のように思い出されます。子どもたちも大きくなつたことでしょう。「スポ少に首を突っ込んだら地獄」そんなこともありました。運動嫌いの息子にしてしまったのはそのせいでしょうか。記念すべき年にうれしいことがありました。その息子が五年生になってスポ少の野球を始めたのです。親馬鹿です、とうとうお手伝いを始めます。スポ少は児童の成長にとってすばらしい団だと思います。発団20周年おめでとうございます。ますますの発展を祈念致します。

20周年に思う



高萩北スポーツ少年団元指導者
山下利明

昭和58年4月、高萩北小に赴任し、アンタレスとの活動がはじまりました。以後8年間大変に充実し、楽しい日々でした。個人的にもこの時期、結婚そして子どもの出産、という人生の中でも最も大切な時期でした。

落合さん、松田さん、太田さんと学年ペアを組ませていただき、子どもの指導法の話し合いだけではなく、人生の先輩としての話も聞くことができ、今でも心にとめて生活しております。

あの時活躍した子どもたちから挨拶をうける時、保護者の方の応援している時の表情、一緒にゲームについての話しをしたことが楽しく思い出されます。

子どもの運動する機会を保障し続けている指導者の方に感謝申し上げるとともに、高萩北スポーツ少年団の益々の発展を心より祈念申し上げます。

高萩北スポーツ少年団元指導者
小暮政雄

高萩北スポーツ少年団20周年誠にお芽出とうございます。私ども家族は昭和五十二年秋に日高団地に転勤の為移って以来十三年間、日高台を含めお世話に成りました。特に男の子3人が（特に上の二人）スポーツ少年団の野球とサッカーに小学校の三年間を楽しく、時には自分自身の力不足等に涙をし、親子共々忘れられない思い出を作る事が出来ました。

私も何年か至らぬコーチをさせて頂き、私ども夫婦にとりまして二十代後半から四十代初めの子育ての間、子供たちにとっても大事な幼年期を武藏野の面影の残る日高市、そしてすばらしい友だち、コーチ、先輩、後輩にめぐまれ、振り返ってもなつかしく、妻も子供たちも今も年に数回の交流もあり、第二の郷里と感じております。スポーツ少年団の益々の繁栄と関係者の皆様のボランティア精神に心より祝福を送ります。

20周年に思う



高萩北スポーツ少年団元指導者
太田 幸哉

早いもので、高萩北スポーツ少年団は二十年を迎えるとしています。思い起せば、私も日高市に在住して二十年になります。

当時から少年団の指導者がいると聞いていました。ボランティアで子供達を指導すると言う事が、どれだけ大変な事か頭が下るしいです。

私も数年前に、鎌田前団長のお誘いで、スポーツ少年団にお世話になりましたが、子供達を育成すると言う事がとても大変な事が本当に良くわかりました。ちなみに、男子を二年間、女子を五年間見させて頂きました。思えば平成4年、ミニバスケットボール（チエリーズ）が埼玉県で一位、又関東大会では二位と数々の試合を勝ち取って、全国大会出場と、素晴らしい成績を納める事が出来ました。良い思い出です。

今後の少年団の活躍を心より期待しています。



高萩北スポーツ少年団後援会OB
中山 貞男

高萩北スポーツ少年団には三人の子供の保護者として参加しました。スポ少の子供達みんなが我が子のように思えた五年間でした。

個性豊かなコーチの方々、共に子供達の応援に燃えた保護者の皆さんと幅広い交際をさせて頂いたことは得難い経験となりました。子供達や若い指導者が高萩北スポーツ少年団の心を受け継ぎ、さらに発展させてくれることを願って、今後も協力していくつもりです。

各チーム紹介

チーム スナップ



6年アンタレス



ミニバス チェリーズ



5年アンタレス



ミニバス チェリーズ



4年アンタレス



3年アンタレス

6年アンタレス

指導者 稲生幸三・峰村義隆・菅野誠
団員数 21名



主な大会の成績

3年

- 3月 4年生少年サッカー大会 Bブロック優勝

4年

- 7月 日高市長杯争奪 少年野球大会 3位
- 9月 4年生 野球大会 3位
- 12月 日高市長杯争奪 少年サッカー大会 優勝
- 2月 4年生 サッカー大会 Aブロック 優勝
- Bブロック 3位

5年生

- 9月 日高市野球連盟会長杯 3位
- 12月 日高市長杯争奪 少年サッカー大会 優勝
- 2月 5年生 サッカー大会 Bブロック 優勝

6年生

- 5月 20周年記念野球大会 準優勝

高萩北スポーツ少年団
20周年おめでとう！

3年キャプテン 小笠原尚樹

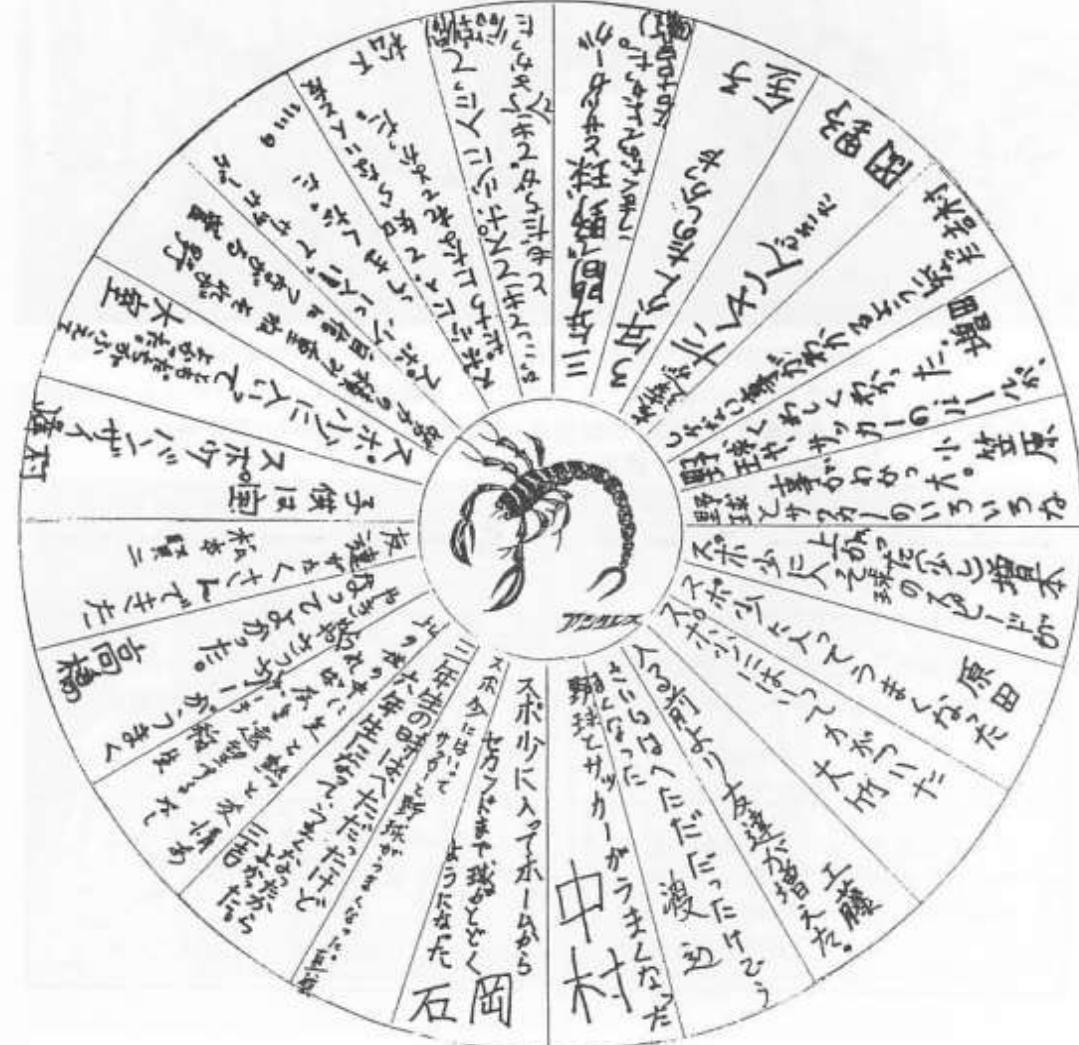
今、ぼくたちは、スポ少20周年をむかえられるなんてうれしいです。この20周年は、せんぱい達がいたからこそあったのです。せんぱい達ありがとうございます。

4年キャプテン 中村明博

ぼくたちが、20周年目に卒団できるのは、一生に一度の思い出です。このスポ少ができたのも、たくさんの人のおかげで、ぼくたちが20周年目に卒団できます。

5, 6年キャプテン 石岡洋介

走るのが苦手だった僕は、スポーツ少に入ってきたえられ、野球もサッカーもうまくなり友達もたくさんできました。みんなのスポーツをよろしくお願いいたします。



5年 アンタレス



後列（左から）：小川祥史・大久保裕司・安藤彰啓・山崎賢一・早川健介・松浦慎一朗・犬竹哲郎・山田義彦・大室真奈美・稲葉雄祐

前列（左から）：大畠健輔・仲靖延・田野哲也・今村基樹・桑原朋将・真壁竜也・稲田悟・齊藤綾人・本田千絵美

コーチから一言

20年の年月はすごい。先輩の築いた道を皆で頑張ってやっていこう。

杉山コーチ

20周年おめでとう。何事にも負けない強い精神と体力を作り、これからも野球にサッカーに頑張ろう。

長谷川コーチ

20周年おめでとう。チーム全体仲良く輪を作り、これからも頑張れ。

興梠コーチ

20周年おめでとう。スポーツ少年「初心を忘れず」。野球もサッカーも楽しくのびのびプレーをし、チームメイトを大切にしよう。

若林コーチ

子供達からのメッセージ

桑原朋将 4年生の時、サッカーで優勝しました。野球でも優勝したいです。

稲田悟 友達といっしょに野球とサッカー両方できるのでうれしいです。

稲葉雄祐 20周年おめでとうございます。スポ少の一員としてがんばります。

今村基樹 サッカーで優勝できてうれしかった。友達がたくさんふえてよかったです。

犬竹哲郎 スポ少に入っているいろいろな行事に参加して楽しかった。

小川祥史 スポ少に入行って野球やサッカーがうまくなつて良かった。

大久保裕司 スポ少はたのしいけれど、たいへんです。

大畠健輔 スポ少に入行って野球が大好きになりました。練習はきついけれど楽しいです。

大室真奈美 スポ少はとっても楽しいです。これからも一生けん命がんばります。

安藤彰啓 4年生の後半からスポ少に入って、ボールがとれるようになりました。

齊藤綾人 ほくはスポーツ少年団に入ってよかったです。

田野哲也 ほくは、スポ少に入つてよかったです。サッカーと野球がうまくなりたいと思った。

仲靖延 ほくは、スポ少に入つてよかったです。運動が少しうまくなつたからです。

早川健介 野球とサッカーが上手になつてうれしかつたです。

本田千絵美 スポーツ少年団は楽しいです。だから6年生まで続けたいです。

真壁竜也 サッカーで優勝できてよかったです。体力がついてよかったです。

松浦慎一朗 スポ少は少しきついけれど、一生けん命がんばります。

山崎賢一 スポ少に入つて、好きな野球がたくさんできて楽しいです。

山田義彦 スポ少は、楽しいところです。6年生までつづけたいです。



4年



メンバー紹介

キャプテン	副キャプテン	選手名	選手名
阿部 茂雄	青木 謙太	小林 翼	染谷 直樹
			高橋 潤
小椋 俊幸	水出 健太	田幡 智弘	町田 幸男
			峰岸 伸弥
			谷吉 実政陽

初めての試合（4年生大会）

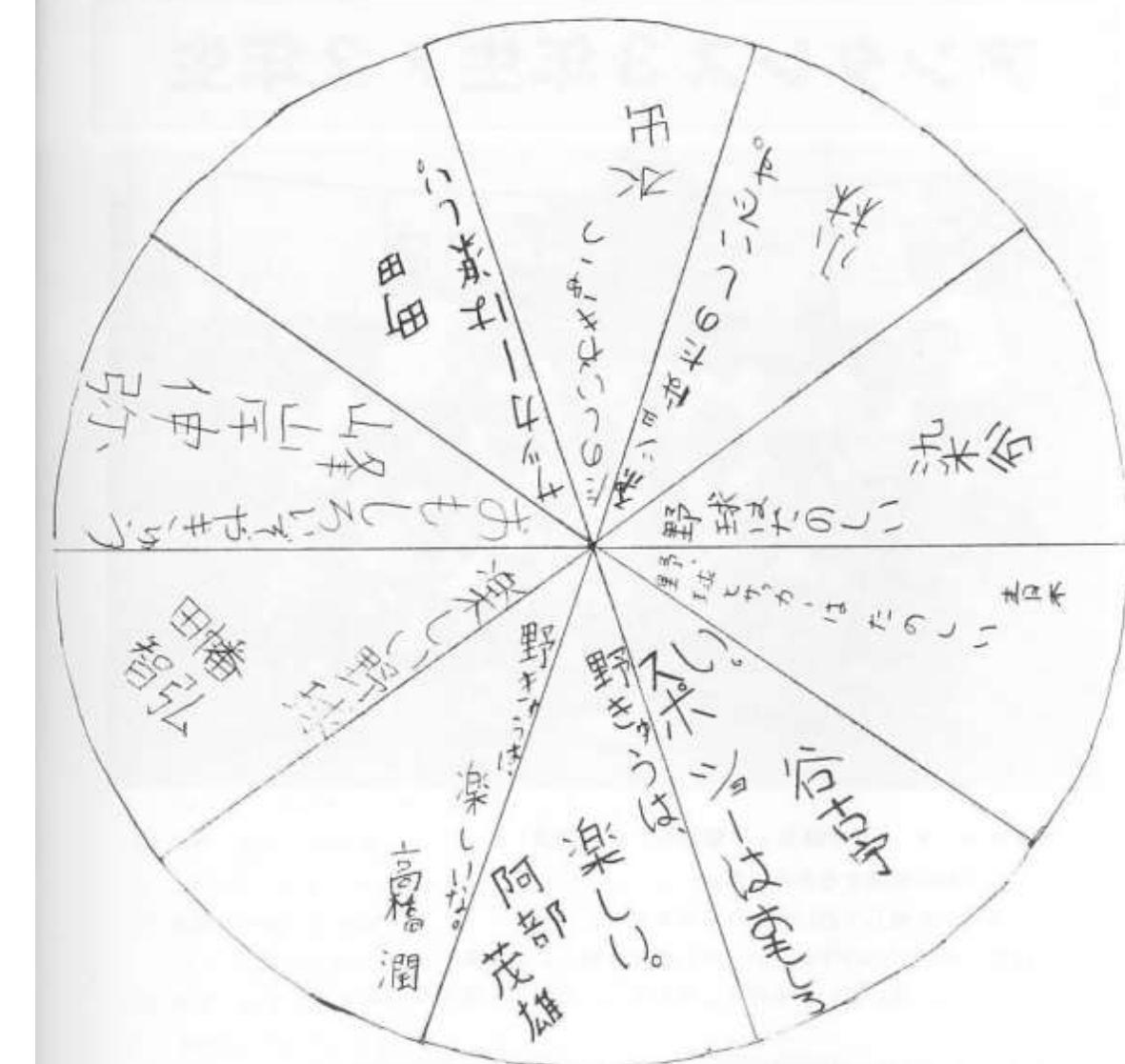
	高萩北 アンタレスB	高麗川 アニマルズB	高萩北 アンタレスC
高萩北 アンタレスB		○ 2-0	× 0-4
高麗川 アニマルズB	× 0-2		× 1-3
高萩北 アンタレスC	○ 4-0	○ 3-1	



【指導者の一言】

10名と少ない4年生ですが、それぞれ個性豊かな団員です。

スポーツを通じ「仲良く」「楽しく」そして「心・身」とともに成長してもらいたい。



アンタレス3年生・2年生



○ 担当コーチ（石井靖生・平塚利幸・吉田俊次）

21世紀に活躍するきみたちへ
スポーツを通じて思いっきり自分を表現しよう。
練習で流す沢山の汗が、いっぱい感動を残してくれます。
スポ少で、良い思い出を作り、変わることのない友情を育てよう！

1 鍋島 達矢（キャプテン）

ぼくは、スポ少が楽しいです。これからも頑張っていきたいと思います。

2 神崎 元（副キャプテン）

ぼくは、スポ少にはいって、体力と自分をきたえたいと思っています。

3 駒野恵一郎（副キャプテン）

ぼくは、野球が大好きでスポ少に入りました。今年は20周年ですが、30年も40年もずっと続くように頑っています。

4 石田 隼

野球は思ったより楽しいです。早くうまくなりたいです。

5 大竹 瑞樹

ぼくは、キャッチボールがじょうずになりたいです。

6 今村 翔太

みんなとやって楽しいです。これからもがんばります。

7 大竹 瑠也

ぼくは、スポ少でサッカーがうまくなりたいです。

8 橋田 主

野球やサッカーがじょうずになれるように頑張って練習するぞっ！

9 木下 順司

スポーツ少年団がいつまでもつづくといいな。

10 木村 亮

スポ少でキャッチボールをやって、最初はうまくとれなかったけど、いっぱい練習したからうまくとれるようになったので、面白くなったよ。

11 高篠 悟

おとなになったら、プロ野球選手になって、大金もちになりたい。

12 並木 亮

ぼくは、野球が一番大好きです。なぜかと言うと、いっぱい走るからです。ぼくは、できればピッチャーになりたいです。

13 三橋 克也

ぼくは、友たちとなかよく、ずっとがんばっていきたいです。

14 柳田 哲也

ぼくは、野球やサッカーがうまくなりたいです。

15 犬竹 謙太（2年生）

ぼくは、キャッチボールがじょうずになりたいです。

16 斎藤悠一郎（2年生）

40周年のときは、コーチをやってみたいです。

17 本田 良平（2年生）

野球ってすごくおもしろいよね。

18 染谷 裕史（2年生）

スポ少に入って毎日が楽しい。これからも頑張りたいと思います。

19 水村 和也（3年生） 20 島津 元（3年生）

僕たち、大きな夢と希望に向かって頑張ります。

みんな元気いっぱいチアリーズ

指導員 阿部・美松・伊東・石川・味澤コーチ

6年

川田七恵 私は、ドリブルシュートを練習しているうちにうまくなりました。

鈴木まい ミニバスに入ってほかのチームの人達と仲良くなれてよかったです。

鈴木ゆい 3年でバスケットに入って上手になってきたし他の学校の友達も増えて良かった。

高橋久美子 私は、他の友達よりおそらく入ったけど、バスケットは大好きです。

◎堤礼奈 ミニバスに入って、楽しいことがいっぱいあって、友達もたくさんできました。

中村まい 私はバスケに入って、うまくなつて、クラスのしあいでゆうしようした。

5年

佐藤麻美 バスケに入ってよかった、それは、みんな楽しいし面白いからです。

増田江莉 バスケのおかげで、足が速くなつてマラソン大会で3位になれた。

柳橋由希 ミニバスで、これからも楽しい思い出を、たくさん作りたい。

吉野みどり ミニバスに入ってたのしいからよかったです。

コーチより

2年生から6年生全員で24人ですが上級生は下級生の面倒を良くみてくれます。又、下級生は上級生の言うことを良く聞いてミニバスを一生懸命練習をしています。これからも、みんなが仲良くミニバスが上達するよう続けたいと思います。

4年

秋葉涼美 バスケを一年間やってしあいが一番楽しかったけど練習も楽しかったです。

加藤友実 バスケはめんどくさいと思う時があるけど、今ではとっても楽しいです。

金子千晶 バスケは、夏だと、とても大へんだけがんばってやりたいです。

北野由里子 2月23日の、しあいが、2位になったのでとてもうれしかったです。

田宮あやか ミニバスに入ってよかったです事は一年でこんなにうまくなれた事。

塚越詩織 わたしは一年間のうち練習よりしあいのほうがおもしろかったです。

日高真奈美 わたしは、バスケにはいってよかったですけど、ちょっとたいへんです。

星田美野里 わたしは、ミニバスをやっていて、とてもたのしいです。これからもたのしくやりたいです。

3年

飯野薫 ミニバスに入ってよかったなと思いました。だってともだちだって、できてバスケットだってうまくなるからです。

小椋沙記 コーチがおこるとメチャこわいでです。でもミニバスはたのしい。

高橋真美子 ミニバスに入ってよかったと思います。コーチもやさしいのでよかったです。

綿貫恵理 バスケに入ってよかったと思います。コーチもやさしいのでよかったです。

2年

星田未咲希 わたしは、ミニバスに、はいってよかったです。これからも、たのしくやつていきたいとおもいます。

三吉左和乃 さいしょはバスケットやめようとおもったけどたのしくなりました。



笑顔が可愛い 日高

佐藤・吉野
川田・鈴木まい・高橋（姉）・中村・鈴木ゆい・堤
塚越（ミニバス子備軍）・柳橋・増田
北野・秋葉・塚越・田宮・金子・加藤・星田（姉）
飯野・高橋（妹）・綿貫・星田（妹）・三吉・小椋 です。



みんなバスケがんばってます

20周年記念に思う OBより

昭和53年度卒（男） 増島 隆博

高萩北スポーツ少年団、結成二十周年おめでとうございます。

思い返せば、「先生、『スポーツ少年団』を作ってください。」この言葉から早や二十年も経ちました。高萩北小学校に移ったばかりで、先生方には、無理を言い結成された高萩北スポーツ少年団、まだ整備されていないグラウンドで、夏は野球、冬はサッカーと夕方までボールを追った日々が懐かしく思えます。

当時の先生方や友達とは、もう何年も会っておりませんが、皆さんそれぞれの環境で、ご活躍されている事と思います。

わずか一年間という短いスポーツ少年団ではありましたが、当時の先生方や友達と近い将来、再会し、思い出を語り合えることを楽しみにしています。

また、今後ますますの高萩北スポーツ少年団のご発展をご活躍を心よりお祈りいたします。



昭和54年度卒（男） 平井 信一

スポーツ少年団20周年おめでとうございます。早いものでもうそんなにたってしまったの!?という気持ちです。生徒数が多くて分かれることになり5年生の春から、高萩小から高萩北小に移りました。グラウンドもまだ平らにならなければ、バックネットなどもなかったと思います。もちろんユニホームはあるはずもなく、体育着で毎日練習していました。下は短パンでベースラッシングのスライディングをするのが一番嫌な練習でした。すべてがゼロからのスタートだった我々に比べると今は、伝統も築き上げられて、子供たちだけでなく親子が一緒になって楽しめる団体に仕上がったのではないでしょうか。



これからも益々の活躍と発展を期待しています。

昭和 55 年度卒（男） 蝦 昌明

この度は、高萩北スポーツ少年団二十周年おめでとうございます。

振り返ってみると私達の頃（昭和五十四年）は、高萩小学校と分かれて、まだ道具もろくに揃っていないとき、高萩ジャックスと野球の試合をした際、ソフトボール用のキャッチャーメンをして相手チームに笑われた記憶が残っています。またユニホームもなく、練習、大会の格好は、体育着の短パン、アンダーシャツ、帽子で臨んでいました。このときに比べると、今の子供たちは、とても恵まれている中で出来て、とても幸せだと思います。

これからも更なる発展を祈念し、影ながら応援させて頂きます。



昭和 55 年度卒（女） 林 由美子

スポーツ少年団 20 周年おめでとうございます。私が第一期として入団してから、20 年も経ってしまったということで、とても伝統のある学校になったと感心しています。

私の場合、小学、中学、高校と 9 年間もバスケットを続けてました。その中でも、スポーツ少年団時代のバスケットは、自由で一番楽しくプレイをしていたと思います。

あの頃の仲間たちは、活発な子が多くきっと、先生方は、世話を焼けたのではないかと思います。また、あの頃私たちを支えてくれたのは、父や母や指導してくださった方々の協力があったからだと思います。ありがとうございました。

今、がんばっている子供たちにも、スポーツ少年団で、よい思い出をたくさん作ってもらいたいと思います。



昭和 56 年度卒（男） 道 喜 敬

20 周年おめでとうございます。

私がスポーツ少年団に所属していた 15 年までは、夏に野球、冬にサッカーをしておりました。早く自分の好きな季節が来ないか待ち望んでいたことを思い出します。今も同じでしょうか。「けつ」バット、裸足での練習、雪の中の試合、砂袋を足・腰に付け走ったこと、試合に勝って笑ったこと、負けて泣いたこと、本当にたくさんのことがありました。とても懐かしく思い出されます。私はサッカーが

大好きになり、高校・大学とサッカーに打ち込み、今でもサッカーを続けております。サッカーというスポーツを通じ多くのことを学び、多くの友人を持つことができました。今後のスポーツ少年団の益々のご活躍祈念いたします。



昭和 56 年度卒（女） 野 口 祐 子（旧姓大川）

高萩北スポーツ少年団二十周年おめでとうございます。

ここまで持続させて頂いた指導者の方へ感謝申し上げたく思います。

私達は、第二期チエリーズで一年で二チームが出来るほどの大人数でした。市内の各チームとは敵でありながらとっても仲良しで試合で会えるのが楽しみでした。それが高校生活にまで影響してバスケットで得た友人関係に感謝しています。

けして強いチームではなかったですが帰宅すれば自転車で体育館に練習に通ったものです。

個人的に何度か日曜日に体育館を覗かせてもらったりもしていますが、人数の少なさに少しびっくりしました。うれしかったのはあのユニホームが変わっていなかったこと！半分かわいそななかんじもしましたけど……

何年前かに半年間程チエリーズをあるコーチと一緒にもたせてもらった事があるのですが、良き思い出ばかりが残っているとともに、自分自身良い経験ができたと思っています。また、体育館に戻りたくてウズウズしている今日このごろです。チエリーズ！バンザイ……



昭和 57 年度卒（男）

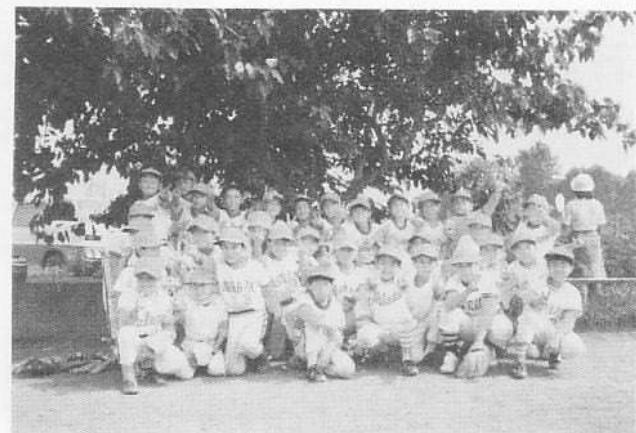
尾崎伸彦

高萩北スポーツ少年団、創立 2

0 周年おめでとうございます。正直言ってもうこんなに月日が流れただのかと、うれしい様で、なんだか淋しい気もします。今思うと、18 年前のあの頃が、本当に素晴らしい日々の連続だった様な気がします。毎日友達と野球やサッカーをやり、試合になれば笑ったり、本気で涙を流したり、大人の社会ではとうてい体験出来ないたくさん思い出をあの 3 年間で得る事が出来ました。今リアルタイムで、

この 3 年間を体験している選手のみなさんは、まだ私が言っている意味はわからないと思いますがとにかく今君達がやるべき事は、思いっきり泣き、そして笑う事です、最後に、今は他界してしまった、鎌田コーチ（ハマキさん）の言葉です。

「試合に勝って笑いたければ、練習で涙を流せ」今でもこの言葉は私の心の中で生きています。



昭和 58 年度卒（男）若松弘樹

自分達のチームは他の学年に比

べると、野球は弱かったしサッカーモとも強いとはいえないかった。ただどこにも負けないほどのチームワークがあった。毎日の練習が辛く、たまに雨が降って休みになった時、大喜びしたものであったが、スポーツ少年団を通して素晴らしい仲間に出会えた事を今でも誇りに思っている。今思うと、仲間と無邪気に笑い会った日々、一つのボールを夢中になって追いかけたあの頃はもう二度と戻ってこない

が、自分にとって大切な思い出となった。この思い出を胸に自分はこれから的人生を頑張っていきたい。そしていつか仲間と少年時代を語り合いたい。



昭和 59 年度卒（男）海上貴史

この原稿を依頼され何を書こうかと、私がお世話になっていたあの頃を思い出すと、楽しかったことも多くあり、また苦しかったことも多くあった三年間をとてもなつかしく感じています。

学校が終わり急いで家に帰り、また学校に戻っていたあの頃は何も考えていないで、ただ野球、サッカーが早くやりたいという気持ちだけだったような気がします。

またみんなをまとめていかなければいけないキャプテンをやらせてもらい、あの年でとても貴重な体験をさせてもらいました。

多くの仲間達と目標に向かってがんばっていくという難しさ、また大切さを学びました。私にとってとても重要な三年間でした。



昭和 59 年度卒（女）横田真由美（旧姓打越）

高萩北スポーツ少年団結成 20

周年おめでとうございます。私自身も卒業して 12 年近く過っている事を改めて感じ、早いものだなあと思っています。当時の事を思い出すと、マラソンをコーチの目の届かないところで歩いてさぼったり、練習中に「帰れ」と怒鳴られたらみんなでそのままプールに行ってしまったりとか、そんなことばかりです。でもそれがまた楽しかったのです。私はミニバスを始める前はおとなしくて目立たない子でした。それがミニバスを始めてキャプテンまでやらせてもらって本当に楽しかったし、よい経験になりました。又、たくさんの仲間ができて今でも仲良くしていられる事はうれしい事です。これからもスポーツ少年団を 30 周年 40 周年と続けて下さい。



昭和 60 年度卒 (女) 岡田麻里

高萩北スポーツ少年団創設 20
周年おめでとうございます。

私の在籍していた当時を思い起
こせば、皆バスケットボールが大
好きで、ただ素直に、ただがむしゃ
らに汗を流していました。

優勝を目指し、どれだけ上位に
くい込めるかと、ハングリー精神
を持った勇敢な挑戦者でした。

そして何よりも「和」を大切に
して、とても仲良しで、練習が辛
くとも、皆一緒だったから乗り越
えられたんだと思っています。

私達にとって、スポーツ少年団というものは、今でも輝いている特別な時間なのです。

高萩北スポーツ少年団の益々のご活躍とご発展をお祈りしています。



昭和 61 年度卒 (男) 石本達也

四年生になったらスポーツ少年
団に入る。上級生が赤い帽子を
かぶって自転車で学校へ行く姿を
見て、早く大きくなりたいと思っ
ていた様な気がする。松田・太田・
落合さんという優しく時には厳
しいコーチに指導を受けて、野球・
サッカーと頑張った。久しぶりに
アルバムを見た。懐かしい友達の
顔、今頃どこで何をしているのだ
ろう。機会があるなら、もう一度
会ってみたいものです。餅つき、
きもだめし、名栗での合宿、どれ
もこれもが楽しい思い出です。僕は中學・高校と、野球部に入り白球を追いかけた。上下関係
の厳しい辛い練習もあったが頑張れたのは、スポーツ少年団のおかげだと思います。



昭和 61 年度卒 (女) 上野亜希子

この度は創立 20 周年おめでと
うございます。早いもので私達が
卒団してから 10 年が経ったこと
になります。当時は、毎日バスケッ
トをするのが当たり前でしたが、今
思えば、1 つの事を 3 年間毎日継
続していたというのは賞賛に値す
ることだとさえ思います。それは、
仲間と共に目指した目標があつた
から成し得たのであるし、ある程
度大人になった今、あの頃の自分
がうらやましいくらい熱い気持ち
を持っていたように思います。仲
間同士の競争があったり、負けるという苦い経験があったりなど、決して楽しいだけの世界で
はなかったけれど、あの時得た多くの事は現在の私達を形成するのにたくさんの要素を与えて
くれたと思います。このような経験をすることができたのも指導者、保護者の皆様のおかげで
す。特に、今は亡きはまきさんには一同心から感謝しています。

昭和 62 年度卒 (男) 関川あつし

あれから十年、早いものですね。
僕が十周年記念の六年生代表を務
めたときには学年男子の約半分、
人数にして 40 ~ 50 名が在団し
ており、指導者を始め父兄の方々
にもいろいろお世話になりました。
僕が少年団で培ったものの中には、
体力、戦術だけでなく、礼儀、忍
耐力、団結力がありました。つら
いこともありましたがそれらの経
験が卒団してから役立ったことが
何度もありました。少年団の先輩
として在団している後輩へ言葉を
残すならば、「記録よりも記憶を大切に。」ということです。これは卒団するときに指導者に
きかされた僕の中での名言なのですが、十年経った今でも忘れることはありません。少年団の
さらなる飛躍を期待しつつこのへんで失礼したいと思います。



昭和 62 年度卒 (女) 中澤 恵美

今では跳び躍ねれば掴めそうなリングや、すっかりスリムになりダンディーなおじ様と化した畠中コーチも、当時 145 センチの私にしてみれば馬場の如し、油断ならぬ相手だった。そして、下等の菌類カビが寄生する「伝統のユニフォーム」も大敵であった。帰つてしまえ、やめてしまえと言われムキになって練習したり、畠中コーチが射すような眼光を放つ中試合をしたことは鮮明に記憶しているが、今となっては苦しかった思い出というものはさほどない。不思議だ。私の気骨は知らぬ間に強いスピリットへと成長したようで、些細な事では凹まなくなったり。そして、畠中コーチが個別に作ってくれたアルバムを見れば、悶絶の苦しみも乗りきれる気がするのだ。



昭和 63 年度卒 (男) 原 淳

今の自分自身を作っているものは何であろうかと、ふと考えた時、思いあたる中でもスポーツ少年団での三年間は、欠かせない期間であったと思います。あのころに養われた忍耐力、精神力、そして友情は、今の自分の中でも多くの位置を占め、それがなければ自分は無かったであろう、とさえ思うことがあります。これからも高萩北スポーツ少年団は多くの子供達を大きく成長させ、そしてそれ自身もまた大きく発展してくれることだと思います。それを願いつつ、自分自身も、少年団員であったことに恥じぬよう頑張っていきたいと思います。



平成 1 年度卒 (男) 梁取 智章

高萩北スポーツ少年団、二十周年おめでとうございます。

私は現在、大学二年生となりましたが、今でも当時、仲間達と共にグラウンドを走りまわった思い出が、鮮やかに甦ってきます。

スポーツ少年団での三年間は、その後の自分自身の生活にプラスの影響を与えてくれました。なによりも、そこで出会った友達、コーチ、先輩、後輩の人々が、大切な財産となっています。

団員の皆さんも、共に汗を流し、涙出来る友人を大切にして、頑張って下さい。

又、コーチを始め、保護者、関係者の皆様、これからも益々の後活躍と発展を願っております。



平成 1 年度卒 (女) 梅沢 奈緒

スポーツ少年団での思い出

スポーツ少年団 20 周年、本当におめでとうございます。又、その節はいろいろとご指導頂き大変お世話になりました。

私が少年団の事で思い出す事と言えば、なによりもあのつらい練習の日々です。毎日毎日体育館へ行つては空が真っ暗になるまでボールについていた事を懐かしく思い出します。と、同時にあの少年団での経験がなければ、今の私自身はなかったと改めて実感しています。人間としてもさまざまな経験をさせてもらいましたし、又かけがえのない仲間も得る事ができ、少年団に入ってよかったと感謝しています。

これからも 20 周年と言わず、もっともっと続いていくよう心から応援をしています。



平成 2 年度卒（男） 中山 智理

少年団での思い出は数多くあるが、一番心に残っているのは六年生の時のサッカーの町長杯で優勝したことだと思う。友達のお父さんが撮ってくれたビデオを見るたび今でも興奮してしまう。しかし、この優勝も三年間がんばれたこともコーチや保護者の方々のおかげであることを忘れてはいけない。コーチは技術だけでなく、精神的にも私達を成長させてくれ、そして保護者の方々は私達をいつも応援してくれました。これからも子供達、コーチ、保護者の方々が一緒になってがんばれる少年団がいつまでも続くように応援ていきたいと思います。



平成 2 年度卒（女） 福光 聖子

改めて感謝しています。

ミニバスを始めた頃を振り返ると、早十年の月日が経ちました。くされ縁とでも言うのか、大学生になった今でもバスケットを続けています。私の十八年間の人生の中で、バスケット程大きな影響を与えてくれたものはありません。「もしスポ少に入っていたらどうなっていたんだろう」と思うと、とても不思議ですが、バスケットを通して知り合った友達、そこから生れた友情。これは他のものには決して変えられない、私の宝物です。そして、改めてバスケットをするきっかけを与えてくれたスポーツ少年団に感謝しています。

私の代の友達は高校卒業してなかなか会う機会がなくなってしまったけど、暇をみつけて久しぶりに会いたいです。畠中コーチの元気な姿も見たいです。



平成 3 年度卒（男） 鳥越 康成

高萩北スポーツ少年団二十周年おめでとうございます。

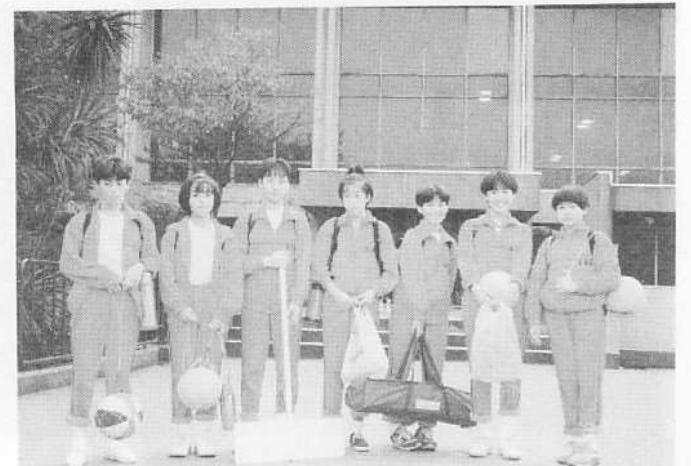
早いもので僕がスポ少を終えてから五年が過ぎました。スポ少をやっていた頃は、つらくて何度もやめたいと思いました。しかしそこでやめていたら、友人もたくさんできなかつたし、高3の今日まで野球を続けてくる事もなかつたでしょう。現在の野球部では、スポ少の頃、敵味方に別れて戦っていた友人もいます。スポ少をやっていた頃の友人は、今では、かけがえのない友人になっています。

スポ少を3年間続ける事は、大変だと思いますが、かならず自分にとって、続けていて良かったと思う日が来ると思います。これからもがんばって下さい。



平成 3 年度卒（女） 石井 優子

私はミニバスに入って、いろいろな事を経験しました。厳しい練習も、ひとつでも多くの試合に勝てるようと思ってがんばれましたし、またそのほかに、仲間といつも一緒にバスケをしていたことが、何よりうれしかつたし、いちばん楽しかつたです。毎日のようにケンカをして、チームがバラバラになることもしょっちゅうだつたけど、それも今となっては良い思い出のひとつです。私たちは、けっして強いチームではなかつたけれど、後輩の力を借りて県大会にも出場できました。ほかではできないような経験をすることができた、本当によかったです。



平成4年度卒（男） 水村 裕明

スポ少20周年おめでとうございます。スポ少を卒団して5年くらいいたします。僕はスポ少で初めてサッカーをやりました。そして今でも続けています。スポ少での思い出は6年の時、サッカーの市長杯で優勝したことです。最後の最後で優勝できて本当に嬉しかったです。今思えば、サッカーの基礎をもっとしっかりやっておけばよかったですと後悔しています。三年間スポ少をやり通して思ったことは、自分が強くなれたということです。練習や試合、キャプテンとしての責任など、つらいことがありました。けれど、逃げずにたち向かって行ったことで、精神的、肉体的に強くなれたと思います。又、人としての礼儀も学び、社会的に役立っています。

団長を初めコーチの方々、お身体に気をつけてこれからも頑張って下さい。



平成4年度卒（女） 阿部 悅子

私が小学校六年生の頃、全国大会へ行きました。その時の六年生のメンバーは九人でした。四・五年生の時は、全国大会へ行くことは全く考えたことがなかったのに、この九人のメンバー一人一人がそれぞれがんばり全体もまとまって来た時期がきっと六年生の時だったと思います。だから全国大会やその他たくさんの大会へ行くことができたのだと思います。

とにかくみんなは毎日練習をがんばっていました。一週間練習がずっとあっても、みんな誰一人休まず練習に来していました。そして試合に勝つとみんな一緒に喜びました。

私たちが試合に勝てたことは、自分たちの努力もあると思いますが、コーチのみなさんも熱心に指導してくれました。それから九人のメンバーの家族のみんなもいつも温かく見守ってくれました。私は九人のメンバー、コーチそして家族のみんなに感謝しています。



平成5年度卒（男） 堤 大輔

スポーツ少年団に入ってぼくは、野球やサッカーをぜんぜん知らないで遊びのような感じでやっていました。五年生になってからキャプテンをやっていろいろなことを学びました。スポーツ少年団に入り、たくさんの友達ができました。3年間、一緒に野球とサッカーをやっていろいろな思い出ができました。そして、二年間キャプテンをやってみて、いい経験をしたと思っています。三年間お世わになつたコーチの方々にも感謝しています。3年間ありがとうございました。



平成5年度卒（女） 藤野 香織

スポーツ少年団に入ったきっかけは、先輩からの説明でした。小学四年生の時は、まだバスケットのことを全然知らず、遊びのような感じでやっていました。しかし、五年生くらいから、勝つことを目標とした練習が始まり、厳しいと自分でも実感するようになりました。スポーツ少年団に入り、たくさんの友達ができる事が一番うれしいです。3年間、一緒にバスケットをしていろんな思い出もできて、バスケットというスポーツが好きになりました。3年間、ずっとキャプテンというみんなの中心になってやってきたことを、今すごくいい経験をしたと思っています。そして、今までお世話になつたコーチ方にも感謝しています。



平成 6 年度卒（男） 森 崎 知 成

北小スポーツ少年団二十周年、おめでとうございます。ぼくも卒団して二年、スポーツ少年団時代がなつかしく思います。コーチ、みんなと共に楽しかった事、情なく惨敗した事、いろんな事が昨日の様に浮んできます。この思い出はこれからのはくの人生にプラスになることと思います。なぜならば、苦しかったとき、自分との戦いでした。ぼくは、中学にいって、その時のことを見出しながら歯を喰いしばって頑張っています。ありがとうございましたコーチ、スポーツ少年団。この教訓を胸に一つ一つ大事にしていきたいと思います。これからも体に気をつけて、コーチ、スポーツ少年団員の皆さん、頑張って下さい。



平成 6 年度卒（女） 豊 泉 瞳

友達になんとなくさそわれて入ったミニバスは、私にとってとてもいい経験でした。

練習は、毎日きつく苦しくて、行きたくないなあと思った時は何度もあった。でもそのかわりに、楽しいことも倍にあった。

試合の時は、負けてくやしかったこと、勝ってうれしかったことその思いを友達と一緒に感じながら3年間すごしてきたと思う。

ミニバスをやっている時は、感じていなかったけど、あらためて振り返ってみると、コーチや父兄の皆さんに、大変お世話になったことを感謝しています。これからも夢中にやれる何かを探して頑張ってみたいと思っています。



平成 7 年度卒（男） 本 田 昇

ぼくは、4年生の時に、野球とサッカーを教えてくれるスポーツ少年団に入りました。始めは、サッカーがやりたくてスポーツ少年団に入ったけれど、野球をやっていくうちに、サッカーだけでなく、野球も楽しくなってきました。それに野球やサッカーを練習していくうちに、練習試合や大きな大会を組んでくれて、そして試合が終わるたびに友達ができて、今ではちがう学校にも、いっぱい友達がいます。下級生にも、いっぱいいるし上級生にもいます。これも全部、スポーツ少年団に入ったおかげです。もしこのスポーツ少年団に入っていたら友達も少しだけしかいなかつたでしょう。それに、中学生になって、サッカーチームには、入っていないかったと思います。それは、サッカーの楽しさがわかっていないと思うから。

今スポーツ少年団に入っている人たちは、スポーツ少年団に入ってよかったと思うようにいっしょにけんめいがんばってください。

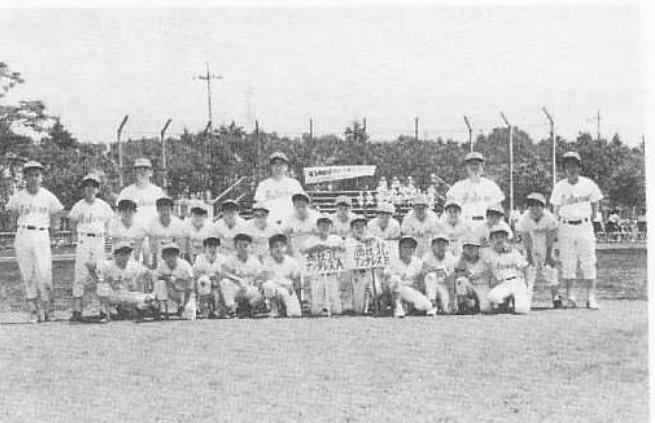
平成 7 年度卒（女） 鈴 木 ちひろ

私は、今までミニバスをやってきて、くるしかったこと楽しかったこといろいろなことがありました。

試合の時はみんなで力を合わせてがんばったけど、負けてしまったこともあります。

ミニバスに入っていてよかったことは、他のチームの人たちと仲よくなれて、ともだちがたくさん増えたことです。それと、入る前は運動が好きではなかったけど、ミニバスに入ってから好きになれたことです。

練習がつらく、厳しかったときは、何度もやめたいと思ったけど、みんなやコーチ、保護者の方のはげましや心掛けがあったからこそ、やめずに最後までがんばれたと思います。その他にも私は、4年と6年の2年間、キャプテンという仕事をまかされて、6年のときにはチームを引っぱっていかなくてはならないという立場にあって大変だったけど、いまでは、そのこともよい思い出です。



平成8年度卒団生

高橋 哲二 キャプテンでつらい事が沢山あったけど、試合に勝った時、選手宣誓がうまくいった時は、最高の気分でした。

工藤登志貴 「あのチームすげーよ」と、言われた時とても強くなつたような気がしてうれしかった。

浅野 圭輔 大会などがいろいろあったけど長瀬の合宿が一番楽しかった。

鍋島 健吾 スポ少に入って、野球とサッカーがうまくなつて良かったです。

長谷川友洋 スポ少に入って、友達ができて野球もサッカーも、上手になつてよかったです。

西山さとし 走ることが苦手だったけど、スポーツに入り走ることが得意になった。

道谷 淳史 6年生時の合宿で、みんなといろいろな話をしてとても楽しかった。

稻田 凉 僕は、スポ少に入って体力がついたので、本当によかったです。

吉野 悠太 スポ少20周年おめでとうございます。中学に入ってもがんばります。

舎利弗大輔 スポ少のおかげで野球やサッカーができるようになりました。

澤田 健太 スポ少に入って友達がたくさんできてとても楽しかったです。



佐藤 正人 長瀬にとまって楽しかったです。

齊藤 大寛 スポ少では、3年間お世わになりました。楽しかったです。

加藤 貴之 スポ少に入ってつらい事もあつたけど楽しい思い出が出来ました。

小林 勇太 スポ少をやって友達がいっぱいできた。本当に楽しかった。

澤居 好二 スポ少に4年生に入っているようなコーチにあえてよかったです。

菅原 悠司 スポ少20周年おめでとうございます。スポ少に入って野球がうまくなりました。

塩野 裕一 初めてのホームランが満塁ホームランでうれしかったです。

日高 直也 練習はきつかったけど楽しい事も沢山あり、やってよかったです。

長谷川卓也 これまでありがとうございました。これからもがんばってください。

関谷 勝 スポ少に入って、友達もできだし、思い出もできてよかったです。

平野 克明 野球、サッカーでいろんなチームと交流できてよかったです。

山口 博史 スポ少でいろいろな経験や思い出がてきて楽しかったです。

平成 8 年度卒団生 (チェリーズ)

諸口 一美 (キャプテン)

理事長杯で浦和までいって、戦った時、負けちゃってくやしかったけど、これ
も、一つの思い出になったと思います。

秋葉 麻美 練習はきつかったけど、試合にかけてうれしかったのでこれからもがんばります。

秋山 理絵 この一年間で、色々な事がわかつて、とてもうれしかったです。

高橋亜矢子 四年間つらかった事や楽しかった事が私のいい思い出になりました。

高橋登姿子 学校とはちがう体験ができるよかったです。中学でもがんばります。

増田 有紗 4 年間のバスケのおかげで色々な学校の人と仲良くなれました。

柳田 亜紀 きついときもあったけど、みんなと協力し仲良くできてよかったです。

ごあいさつ

(20 周年を祝して)



左から 柳田・高橋(亜)・増田・諸口・秋葉・高橋(登)・秋山 (可愛い ? 7 人組)

高萩北スポーツ少年団
二十周年を祝う

創立二十周年を祝して



高萩北小学校長 和田順一

高萩北スポーツ少年団が二十周年を迎えたことを心からお祝い申し上げます。

児童の健全な育成には、知・徳・体の調和のとれた発達が最も大切です。その体づくりの教育は学校でも十分行なう必要がありますが、十分だとは思えません。そこで、スポ少を通してさらに体力づくりを続けていただいていることに深く感謝する次第です。

スポーツの良さはいうまでもなく、技を磨いて勝負に勝つことも目的ではありますが、スポーツを通して、さらに精神面や規律面が育っていくという大きな利点があります。

これまで、歴代の会長さんをはじめ、熱心なコーチのおかげで、幾多の成果を得られたことは、会員や地域の皆様の協力あってこそと信じています。これからも北小の児童のためにご尽力をいただけること、又高萩北スポーツ少年団の益々の発展を祈念してお祝いのあいさつといたします。

高萩北小学校教頭 伊藤 明

高萩北スポーツ少年団創立二十周年おめでとうございます。

現在に至るまでには、団長さんをはじめ、指導者、保護者、関係各位の並々ならぬ努力の累積にあると思い、深く敬意を表します。

スポーツ少年団の意義は、活動の場を地域に基盤を据え、学校外の活動において、異年齢の集団の中で、スポーツを通して望ましい人間形成を図ることにあります。この少年団活動は、今後益々重要視されるものと思われます。指導者の皆さんには、次代を担う子供の育成のためにご尽力をお願いいたします。

おわりに、高萩北スポーツ少年団の益々のご発展を祈念申し上げ、お祝いのことばといたしました。

二十周年記念に寄せて



高萩北中学校長 古賀 征一

「高萩北スポーツ少年団」結成二十周年、おめでとうございます。

最近の子どもは体力がなくなったとよく云われていますが、多くの子ども達は体を動かすチャンスを求めています。体力づくりは心身の鍛錬を含め、この時機重要なことです。

そのような中、高萩北スポーツ少年団関係者の方々は、子ども達の健全育成を願い、地域スポーツ振興のため、ご努力いただきました。運動のできる環境づくりから始められ、組織としての指導体制が、二十年という年輪を重ね、最も大切な人づくりを実践されてきたのではないでしょうか。これからも、地域に根差したスポーツ活動を通して、次代を担う若者の育成をお願いしたいと思います。

二十周年を祝して



高萩北公民館長 渡部 光信

「オギヤー」とこの世に生を受けた子ども達が立派に成長し、今艶やかな装いをし、目を耀かせながら成人式を迎えていた姿が、眩しく目に映ります。

高萩北スポーツ少年団結成二十周年ほんとうにおめでとうございます。衷心よりお祝いを申し上げます。

団、結成以来今日まで、歴代の団長さんをはじめとしまして、それぞれの指導者の皆様、そして後援会の役員の皆様、父兄の皆様の並々ならぬご苦労に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げます。

今後共スポーツを通して、青少年の健全育成に、又北地区発展の為、ご尽力下さいようお願い申し上げ、団員の皆様の益々のご活躍と指導者並びに関係各位のご健勝と御多幸をお祈り申し上げます。

20周年を祝して

日高市野球連盟 中山正則

団結成20周年おめでとうございます。

当野球連盟は、市長杯少年野球大会をはじめ、飯能地区防犯協力会の大会、連盟会長杯大会を通じて、青少年の健全育成と野球競技の普及を目的として、スポーツ少年団の活動に関わっておりますが、特に貴団には、故鎌田伸氏が当連盟の理事長、副会長を歴任され、また松田団長も現在理事及び審判員としてご活躍いただいており、深いつながりがあります。

野球をしている子供達の一生懸命な姿、眼の輝きは、スポーツの原点であります。当連盟も、大会の審判運営に一層取り組んでいく所存であり、貴団の益々の発展を心からご祈念申し上げ、お祝いのご挨拶といたします。

20周年を祝して

高萩スポーツ
少年団団長 金島清志

高萩北スポーツ少年団結成二十周年を迎えたことお慶び申し上げます。最近では子供達の減少傾向がみられます、日高市の六つのスポーツ少年団は、いつも一丸となって子供達の健全な育成に役立つよう努めたいものです。最後に、これからも高萩北スポーツ少年団の益々の発展を心からお祈り申し上げます。

20周年を祝して

高麗川スポーツ
少年団団長 尾島國太郎

創立20周年、おめでとうございます。

20年前と現在では、社会教育環境が著しく異なり、4年後には学校も完全週休2日制が導入され、益々社会教育の場としてのスポーツ少年団の存在が重要視されてくると思われます。少子化の進む中での、団員確保は難しい現状で、高萩北スポーツ少年団の入団率はすばらしいと思います。今後も、団生みの親の牧本先生のイズムを継承して、益々発展される事を御祈念申し上げます。

20周年を祝して

高麗スポーツ
少年団団長 木川春男

二十周年、御祝い申し上げます。松田団長さん、並びに歴代の団長さん、後援会の皆様、指導者の方々の献身的な指導が、一体となり、今日の良き日を迎えたことと思います。

子供達の遊びも変り、積極的に体を動かすことが少なく、運動離れが見受けられるが、スポーツを通して、いろいろな事を学び、汗を流すという事は、大切で有意義な事です。

これを、新たに、高萩北スポーツ少年団の一層の活躍と発展を、御祈り申し上げます。

20周年を祝して

高根スポーツ
少年団団長 大江一蔵

高萩北スポーツ少年団の皆さん、創立20周年おめでとうございます。団長をはじめ団員、指導者又後援会の皆様の地域に根づいた活動に対し心から敬意を表したいと思います。

さて近年青少年を取り巻く環境は社会全体の傾向とともに大きく変化している状況にあり、ますますスポーツ少年団の存在価値が大きくなっている様に思われます。20周年を一つの区切りとして新しい時代に向かって一段と飛躍することを心からご祈念申し上げ、お祝の言葉といたします。

『まことに日に新たに、 日々に新たに、 また日に新なり』

武藏台スポーツ
少年団団長 田中正人

貴団創設二十周年まことにおめでとうございます。松田団長以下の関係各位及び、団創設以来関わりのありました、多くの方々の御努力に対し敬意を表すると共に、心よりお慶び申し上げます。

母集団としての後援会組織が確立され、不動の運営がなされている状況を見る時、創設時の関係者の先見性とそれを受け継ぎ、飛躍された皆様の努力に感嘆せざるを得ません。確立された組織があるから安心して子供を入れさせられ、かつ大変立派な記念事業が行えたものだと思います。

青少年の健全育成は、学校教育のみならず、

地域社会と一体となった教育が必要です。スポーツ少年団活動は、学校の完全週休2日制にともない、地域に帰った子供達の受け皿として、今後も大いに期待をされております。

デスク学習を離れた子供達の遊びは非常に多様化しており、テレビをベースにした室内での遊びが主流化し、外で遊ぶ子供が少なくなっていることに気付きます。そんな彼らの目をスポーツに向けさせるには、家族及び地域の人たちの暖かい御理解と援助が必要です。そのためにも地域社会に認められる活動『蓬も麻中に生ずれば抜けずして直し』（荀子一勸学）のことわざのごとく、子供達がすくすくと真っ直ぐに成長する『麻中』たる楽しいスポーツ少年団活動が理想です、そんな環境のスポーツ少年団活動になっているのが高萩北スポーツ少年団です。

貴団の今後ますますの発展を祈念し、新たな出発に際し巻頭の言をもってお祝いといたします。

20周年を祝して

日高市
スポーツ少年団
サッカー委員長 半田健吉

創立20周年、おめでとうございます。私は、10数年前に私の子供が高根スポーツ少年団のサッカーに興味を持ちそれ以来、高根スポーツ少年団に入り私自身も指導者としてきました。それも高萩北スポーツ少年団の元気な団員、指導者の皆様方のいつもの元気いっぱいのプレーを見て私も元気づけられました今にあります。これからも元気あふれる高萩北スポーツ少年団を私は応援していきます。

20周年によせて

日高市
スポーツ少年団
ミニバス委員長 増田進

体育館の中から大きな歓声とドリブルの音が響きます。ひたむきに汗を光らせながら懸命にプレーする子供たちの姿には一指導者としても感動させられます。

いろいろな情報があふれ、一つの事に真剣に取り組むことが少なくなった時代の中で、仲間たちと「体と心」をぶつけ合って学び取るものは、成長過程の子供たちにとって机上だけでは得られない大切なものであると思います。

スポーツ少年団は、子供たちの「健全な体と心を育てる」ことを目的とし、子供たちにスポーツできる環境を提供するという大切な役割を担っています。長年これを継続するためには、保護者や指導者の熱意と努力だけでなく学校や地域の皆さんの理解と協力が不可欠です。

高萩北スポーツ少年団が、この度、二十周年を迎えたことを心からお祝い申し上げますとともに、長年にわたり熱意を持って不断の努力を続けられた少年団関係各位に深く敬意を表わします。

伝統

日高市
スポーツ少年団
野球部委員長 関口均

スポーツ少年団、この組織は私の知らないうちに生まれ、育ってきました。しかし、私の子供が少年団に入り、それに伴い私自身も

組織にかかり十四年になろうとしています。この間、大勢の子供達が入団し、築立って行きました。しかし、以前と比べるとどの団も年々人数の減少傾向が現われています。この事は子供達の人数の減少そのものもありますが、種々の問題があるようと思われます。

そんな中、貴団が二十周年を迎えた事は非常に喜ばしく、意義のあることだと思います。これからもこの伝統の火を消す事のないよう、団関係皆様方にお願いし、高萩北スポーツ少年団の益々の発展を期待致します。

20周年を祝して

高萩スポーツ少年団 鳥居政男

結成20年おめでとうございます。成人式を迎える北スボ少、この20年の間に卒業した人、又、指導員として頑張った人、それぞれがその人なりの成人式を迎えているわけです。日高も町より市になり、時は進み、今激動の時代、子供と親と学校と地域の仲を結ぶスボ少そして今後増々発展していくことを願っています。

高萩より高萩北へいつも指導者の皆さんと兄弟だからと話し合ってますが、なぜか高萩との試合になると本気で戦ってくる北スボ少、指導者だけでなく子供も本気……

これから高萩も北に負けない指導と卒業した子供達が安心して帰ってこれる「ふるさと」作りを目指し歩んで行こうと思っています。

北スボ少の益々の繁栄を心より祈念申し上げます。

日高市長杯争奪野球大会

大会結果

4年生の部

	年度	優 勝	準優勝	第三位			年度	優 勝	準優勝	第三位
	6 2	高 根	武藏台	高 萩			4	武藏台A	高萩 A	高麗 A
	6 3	高 根	高 萩	武藏台			5	武藏台B	武藏台A	高 根
	1	蹴 北・蹴	—	蹴 北・蹴			6	高萩北A	武藏台	高 根
	2	高 萩	武藏台	高麗川			7	高 萩	高麗川	高萩北A
	3	高 萩	武藏台	高萩北			8	武藏台	高 根	高麗川

5年生の部

	年度	優 勝	準優勝	第三位			年度	優 勝	準優勝	第三位
	6 2	高 萩A	高 根A	高萩北A			4	高萩 A	武藏台A	高麗川A
	6 3	高 萩A	高 根A	武藏台A			5	高麗 A	武藏台A	高萩 A
	1	蹴・蹴	—	蹴 北・蹴			6	武藏台A	高 根A	高萩北A
	2	高麗川A	武藏台A	高萩 A			7	武藏台A	高萩北A	高 根A
	3	高萩 A	武藏台A	高麗川A			8	高萩 A	武藏台A	高麗 A

6年生の部

	年度	優 勝	準優勝	第三位			優 勝	準優勝	第三位	
	6 2	高麗川A	高萩 A	高 根A			4	武藏台A	高萩 A	高麗川A
	6 3	高麗川A	高萩 A	武藏台A			5	高萩 A	武藏台A	高麗川A
	1	蹴 北・蹴	—	蹴・蹴			6	武藏台A	高 萩	高 根
	2	高萩 A	武藏台A	高 根A			7	武藏台A	高 根	高麗 A
	3	高麗川A	武藏台A	高萩 A			8	武藏台A	高 萩	高麗川A

日高市長杯争奪サッカー大会

4年生の部

	年度	優勝	準優勝	第三位		年度	優勝	準優勝	第三位
	6 2	高萩北A	高根A	武藏台		4	高麗川A	高萩 A	高萩北A
	6 3	武藏台	高根A	高萩		5	武藏台	高麗 A	高萩北A
	1	高萩北A	高根A	高麗川A		6	高萩 A	武藏台	高萩北A
	2	高麗川A	高萩北A	高麗川B		7	高萩北A	高麗川A	武藏台
	3	武藏台	高麗川A	高根A		8	高萩北A	武藏台	高麗川A

5年生の部

	年度	優勝	準優勝	第三位		年度	優勝	準優勝	第三位
	6 2	高萩北A	高麗川A	武藏台A		4	高萩北A	高麗川A	高根
	6 3	高萩北A	高麗川A	高根		5	高萩北A	高萩A	高麗川A
	1	高萩北A	高萩北B	高萩A		6	高麗 A	高萩北A	高麗川A
	2	高麗川A	高萩北A	高根A		7	武藏台A	高萩北A	高麗川A
	3	高麗川A	高麗 A	高根A		8	高萩北A	高麗川A	高麗 A

6年生の部

	年度	優勝	準優勝	第三位		年度	優勝	準優勝	第三位
	6 2	高萩北A	高麗川A	武藏台A		4	高萩北A	高麗川A	高麗A
	6 3	高萩北A	高麗川A	高根A		5	武藏台A	高萩北A	高麗川A
	1	高萩北A	高麗川A	高根A		6	高麗川A	武藏台A	高萩北A
	2	高萩北A	高萩A	高麗川A		7	高麗A	武藏台A	高萩北A
	3	高麗川A	武藏台A	高麗川B		8	高萩北A	高萩A	高麗A

日高市長杯争奪ミニバスケットボール大会

4年生の部

	年度	優勝	準優勝	第三位		年度	優勝	準優勝	第三位
	6 2	高麗川	高根	高萩北		4	高麗	高萩	高萩北
	6 3	高萩北	高麗	武藏台		5	高萩	高麗	高萩北
	1	武藏台	高麗川	高萩北		6	高麗	高根	高萩北
	2	高萩北	高麗川	高根		7	高根	高麗	高萩北
	3	高萩北	高麗川	高萩		8	高根	高麗	高萩

5年生の部

	年度	優勝	準優勝	第三位		年度	優勝	準優勝	第三位
	6 2	武藏台	高萩北	高麗川		4	高萩北	武藏台	高麗川
	6 3	武藏台	高根	高萩北		5	高根	高麗	高萩北
	1	武藏台	高萩北	高麗		6	高萩	高麗川	高麗
	2	高根	高萩	高萩北		7			
	3	高麗川	高根	高萩北		8			

6年生の部

	年度	優勝	準優勝	第三位		年度	優勝	準優勝	第三位
	6 2	高麗川	高萩北	武藏台		4	高麗川	高根	高萩北
	6 3	武藏台	高萩北	高萩		5	高麗川	武藏台	高萩
	1	高根	武藏台	高萩北		6	高根	武藏台	高萩北
	2	武藏台	高萩北	高麗		7	高麗	高萩北	高麗川
	3	高根	武藏台	高萩北		8	武藏台	高麗	高萩北

栄光の選手たち

栄光の選手たち その(1)



めざせ！県代表

少年サッカー 埼玉大会組み合わせ



仲よし大統六月二十一日より、各チームが参加、上旬から二回開催される。埼玉大会はトーナメント方式で、県大会はトーナメント方式で、県大会はトーナメント方式で、

行われ、二十一日より、各チームが参加、上旬から二回開催される。埼玉大会はトーナメント方式で、

この大会において県大会初出場の新鋭チーム6チームの中の1つ我高萩北アンタレスとの戦いは浦和地区、北足立北部地区、同南地区、川越入間北地区などのある程度予想されていたチームにとっては一段と興味深い戦いとなった。

1回戦、2回戦ともいすれ劣らぬ実力チームの戦いだけに1点を争う白熱した好ゲームが続けられた。



FC浦和など16チーム

21日と28日に激突

栄光の選手たち

その(2)



元気な裏事と元気なボーラー少年団の高橋選手(左)

夢と希望持ち全力で

高萩北アンタッシャ 様

TEPCO杯少年軟式野球が開幕

球兒8000人闘志胸に行け

TEPCO杯少年軟式野球(西武ライオンズ球場)で、昨年、総合開会式が行われた=関東

野球選手権第十二回埼玉県より三三、三百八十三

スポーツ少年団小学生軟式野球交流大会は三百、所沢市の

大

会は八月二日から三日

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

私の夢



高萩北中三年

石川由里子

昨年は、私にとってラッキーな年でした。いじめや差別がなくなるようになりをこめて書いた大作文が入賞したり好きな字も、良い結果を得ることができました。

今年は、初めての試験とかもう見える制度改革された高校入試が私達のために立ちはだかっています。暗闇の中の脱糞装置、重い内申に苦しみながら、スポーツ好きなになりました。決して

内申に苦しみながら、スポーツ好きなになりました。決して

飛躍!



人前とは言えませんが、一生の宝になるはずで

人前とは言えませんが、一生の宝になるはずで

はまき（鎌田伸）さんを偲んで

団長 松田 征彦

「はまき」さん、この人の事を、高萩北スポーツ少年団20周年の歩みの中で決して忘れてはならないと思います。北小に通学する子ども達がスポーツを通して礼儀正しくあいさつがしっかり出きるように、協力し助け合う心、お世話になる人への感謝する心を持つようにとの考え方を指導目的としてスポーツ少年団を設立しようと仕事を二の次にして飛び回り、今ある高萩北スポーツ少年団の基礎を作り上げた、いわば北スポーツ少年団の生みの親といつても過言ではないと思います。残念ながら志半ばにして病に倒れ8年前に他界しましたが、「はまき」さん、あなたの教えはしっかりと受け継がれております。

20年の記念と一緒に祝う事が出来ませんが、これからも時には厳しく、時にはやさしく、子ども達に指導していた姿を思い浮かべながら皆で力を合わせてより良い高萩北スポーツ少年団にしていきたいと思います。見守っていてください。

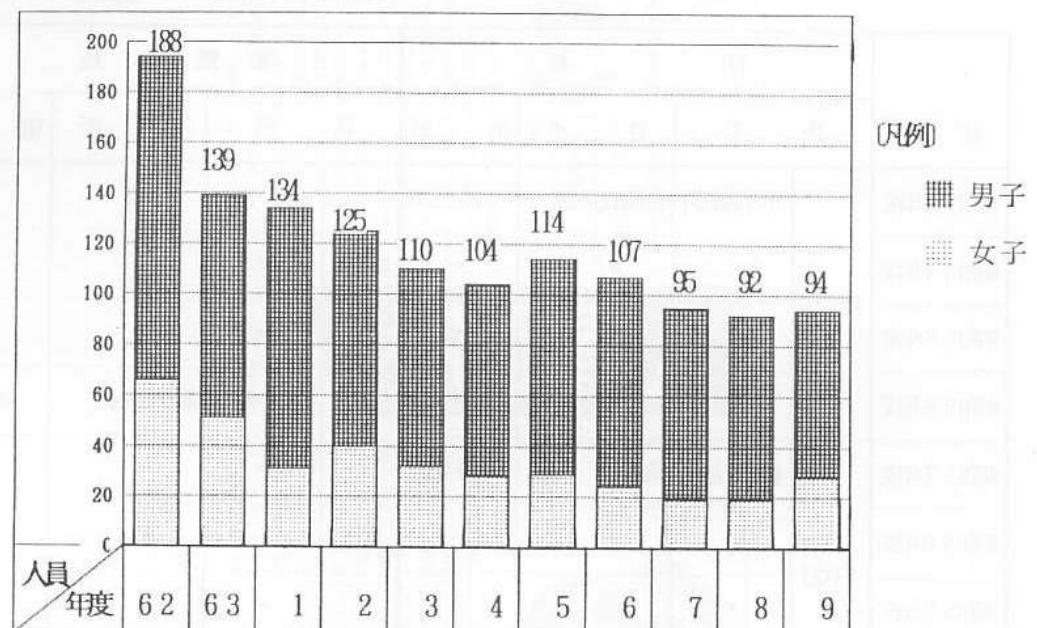
年度別団長・後援会長名簿

(平成9年10月作成) 高萩北スポーツ少年団

年 度	団 長			後 援 会 長		
	氏 名	住 所	電 話	氏 名	住 所	電 話
昭和53年度	平井満洲男	高萩2051-55	89-2539	初代	太田 富七	
昭和54年度	"	"	"		"	
昭和55年度	"	"	"		"	
昭和56年度	"	"	"		小林 淳一	旭ヶ丘244 89-2630
昭和57年度	橋本 昌治	高萩355	89-3047		"	"
昭和58年度	"	"	"		2代目	"
昭和59年度	"	"	"		"	"
昭和60年度	"	"	"		"	"
昭和61年度	"	"	"		駒野 紀夫	駒寺新田 85-2366
昭和62年度	津野 武	高萩2214	89-0676		"	"
昭和63年度	"	"	"	3代目	佐野 昭光	高萩211-98 85-2681
平成1年度	鎌田 伸				"	"
平成2年度	"	(逝去)			"	"
平成3年度	遠藤 清	高萩2212-250	89-6392		沢田 幸一	高萩2096-32 89-6395
平成4年度	"	"	"	5代目	福島 清	高萩72-2 85-0551
平成5年度	"	"	"		水村 和好	旭ヶ丘237 89-6700
平成6年度	"	"	"		"	"
平成7年度	松田 征彦	旭ヶ丘729	89-2396	6代目	柳田 嘉弘	旭ヶ丘503 89-2807
平成8年度	"	"	"		8代目	"
平成9年度	"	"	"		"	"

年度別団員数

年度別団員数グラフ



年度別団員数表

学年	男 子					女 子					合 計				
	6年	5年	4年	3年	計	6年	5年	4年	3年	計	6年	5年	4年	3年	計
62	53	34	41		128	19	28	13		60	72	62	54		188
63	24	34	30		88	24	17	10		51	48	51	40		139
1	37	35	31		103	9	16	6		31	46	51	37		134
2	25	33	27		85	19	11	10		40	44	44	37		125
3	35	23	20		78	8	13	11		32	43	36	31		110
4	25	22	25	4	76	9	11	6	2	28	34	33	31	6	104
5	22	26	23	14	85	9	6	9	5	29	31	32	32	19	114
6	27	25	17	14	83	6	6	5	7	24	33	31	22	21	107
7	26	21	18	11	76	3	7	5	4	19	29	28	23	15	95
8	23	20	18	12	73	7	4	2	6	19	30	24	20	18	92
9	21	18	9	18	66	5	7	8	8	28	26	25	17	26	94

20周年記念事業

1. バザーの開催

平成8年10月10日(木)(体育の日)高萩北小学校



2. 記念大会

(1)ミニバスケットボール大会

平成9年2月～9日(土、日)

高萩北小学校体育館 高萩小学校体育館

・参加チーム [日高市] 武藏台 日高市連合 高萩北

[入間市] 金子

8チーム [坂戸市] 千代田

[鶴ヶ島] 栄 鶴ヶ島南

[川越] 川越

(優勝) 武藏台 (準優勝) 高萩北 (第3位) 金子

(2)サッカー大会

平成9年2月8日～9日(土、日) 高萩北小学校グランド

・参加チーム [日高市] 高萩ジャックス 高麗ツインズ 高根レグルス

武藏台FCフェニックス 高麗川アニマルズ

高萩北ブラックアンタレス 高萩北ブルーアンタレス

8チーム [坂戸市] 坂戸FC 千代田サッカーチラブ

[狭山市] アゼイリアFC

[飯能市] 宮前サッカーチラブ

[川越] 笠幡FC

(優勝) 高萩北ブラックアンタレス (準優勝) アゼイリアFC

(第3位) 笠幡FC 武藏台FCフェニックス

(3)野球大会

平成9年5月24日～25日（土、日）

高萩北小学校グラウンド 旭ヶ丘グラウンド

・参加チーム [日高市] 高萩ジャックス 高麗ツインズ 高根レグルス

武藏台パワーズ 高麗川アニマルズ

高萩北レッドアンタレス 高萩北ホワイトアンタレス

[川島町] 中山エンジェルス 小見野スポーツ少年団

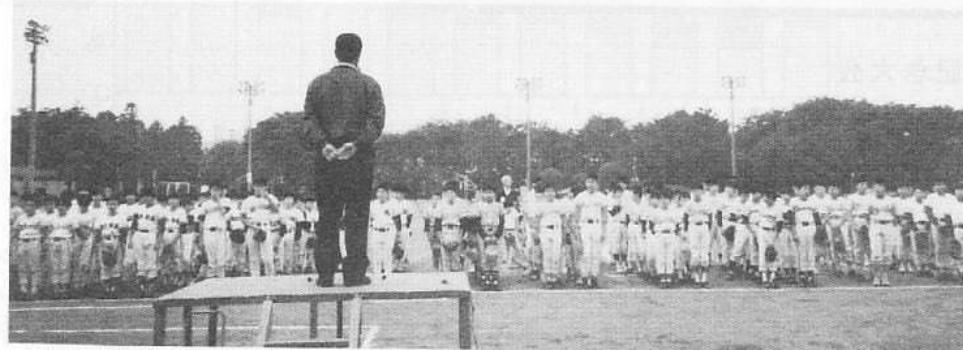
8チーム [嵐山町] 七郷スポーツ少年団

[越生町] 越生町野球スポーツ少年団

[毛呂山町] 毛呂山ウイニングス

（優勝）高萩ジャックス （準優勝）高萩北レッドアンタレス

（第3位）高麗ツインズ （第4位）毛呂山ウイニングス



3. 廃品回収

平成9年7月6日（日）



4. 記念行事・記念誌発行

平成9年10月25日（土）

高萩北小学校グラウンド

5. 記念式典

平成10年1月25日（日）予定

高萩北スポーツ少年団 団則

高萩北スポーツ少年団後援会 会則

高萩北スポーツ少年団 団則

- 第1条 この会を高萩北スポーツ少年団といいます。
- 第2条 この会の事務所は、団長の定める場所におきます。
- 第3条 (1) この会は、高萩北小学校に在学する3年生以上の児童の希望者で、保護者の許可を得た者を団員とします。
(2) この会は、団員と第6条に上げる役員とで構成します。
- 第4条 この会は、スポーツを通して団員の健全な心身の練磨、規律ある態度、ねばり強い精神の育成を目的とします。
- 第5条 この会は、第4条の目的達成のために次の行事を行ないます。
(1) 各スポーツの練習。
(2) 各スポーツ大会への参加。
(3) 団員の親睦を図るためにのレクリエーションの開催。
- 第6条 この会を運営するために次の役員をおきます。
(1) 団長 1名 (2) 副団長 1~2名 (3) 指導者
- 第7条 役員の選出は次の方で行ないます。
(1) 団長、副団長は、高萩北小学校区域内に在住し、青少年のスポーツ振興に深い理解を持つ人を役員会に於いて推薦し、決定します。
(2) その他の役員は団長の委嘱とします。
(3) 団長は、役員会の了承のもとに、顧問及び、他の必要と思われる役職をおくことができる。
- 第8条 団長、副団長の任期は2年としますが、再任は妨げないこととします。
- 第9条 役員会の仕事は次のようにします。
(1) 団長は本会を代表し会運を総括します。
(2) 副団長は団長を助け、団長に自己あるときはその任務を代行します。
(3) 指導者は各スポーツの指導にあたります。
- 第10条 (1) この会の運営は団員からの团費によってまかないとします。
(2) 团費は役員会で決定します。
(3) この会の会計年度は、毎年4月1日よりはじまり翌年3月31日までとします。
(4) 会計監査は毎年1回行い、役員の承認を得た上、その結果を団員の保護者に報告します。
- 第11条 会議を次のようにします。
(1) 定例役員会は年2回とし、年間行事の検討、予算の決定、会計報告、規約の変更、その他重要事項の審議を行います。
(2) 団長が必要と認めた場合は、臨時役員会をもつことができます。
(3) 役員会は議案等により、団長が認めた人々の出席を求めることができます。
- 第12条 年間を通し、団則第4条の目的にそい頑張った団員若干名を、指導者の推薦により表彰します。
- 第13条 このほか必要な事項は役員会で決定します。
- 付 則 この団則は昭和53年4月1日より施行します。
- 改 則 第12条を追加し平成3年3月3日より施行します。
- 改 則 第3条の4年生を3年生に変更し、平成5年3月6日より施行します。

高萩北スポーツ少年団後援会 会則

- 第1条 本会は高萩北スポーツ少年団後援会と称す。
- 第2条 本会の事務所は会長指定の場所に置く。
- 第3条 本会の会員は高萩北スポーツ少年団団員の父母とする。尚、高萩北スポーツ少年団の発展に協力する有志、会社、商店を特別会員とする。
- 第4条 本会はスポーツを通して児童の健全な心身の練磨、規律ある態度、ねばり強い精神の育成を目的とする高萩北スポーツ少年団の後援を目的とする。
- 第5条 本会は目的達成の為に次の事業を行う。
(1) スポーツ少年団の運営費補助
(2) スポーツ少年団の応援
(3) スポーツ少年団の親睦
(4) 其の他、目的達成の事業
- 第6条 本会運営の為下記の役員を置く。
(1) 会長 1名 (2) 副会長 2名
(3) 理事 若干名 (4) 庶務 1名
(5) 会計 1名 (6) 監査 2名
- 第7条 役員の選出は下記の方法で行う。
(1) 会長、副会長は、高萩北小学校区域内に在住し、青少年のスポーツ振興に深い理解を持った人を役員会にて推薦し決定する。
(2) 理事、会計並びに会計監査は会員の中より選出する。
(3) 会長は役員会の了承のもと顧問、その他必要な役職をおくことができる。
- 第8条 役員の任期は2年とする。但し、再選は妨げない。
- 第9条 役員会の仕事は次の通りとする。
(1) 会長は本会を代表し、会務を総括する。
(2) 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はその任務を代行する。
(3) 理事は役員会において会務を審議する。
(4) 庶務は会員、特別会員との連絡、各行事の企画運営、その他必要な事務を行う。
(5) 会計は会運営の為の会計事務を行う。
(6) 監査は会計監査を行う。
- 第10条 (1) 本会の運営は会員からの会費及びその他の収入で行う。
(2) 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日迄とする。
- 第11条 (3) 会計監査は毎年1回行い、役員会の承認を得た上、その結果を会員に報告する。
- 第12条 (1) 総会は年1回とし、年間行事の検討、予算、決算の検討、会則の変更、役員の改選、その他重要な審議決定をする。
(2) 会長が認めた場合は、臨時総会を持つ事ができる。
- 第13条 役員会は年2回とし、会長が必要と認めたときは臨時に開催する事ができる。
- 第14条 其の他必要な事項は役員会で決定する。
- 第15条 (1) 会員の会費は総会の決議に以って決定する。
(2) 特別会員の会費は役員の決議に以って決定する。
- 付 則 此の会則は昭和53年4月1日より施行する。

編集後記

高萩北スポーツ少年団は、昭和53年高萩北小学校開校と同時に結団以来、創立20年を迎えることとなりました。

高萩北小学校の校庭の桜の木も、立派に成長し、春には見事な花を咲かせる木となりました。

昭和53年度卒業した子供たちも、今年32歳になり、結婚し姓が変わっている人、子供が居る人、九州等遠方に居住している人、それぞれの子供たちも自立し、桜の木と同様、立派な社会人となって居ることと思います。

今回、20周年の記念誌を発刊するにあたり、後援会役員の皆様のご協力を得まして、20年間の各年度の団員、後援会でご苦労いただいた方、指導者等々多くの方から、創立当初の苦労話、辛い、辛い練習と試合での悔し涙、勝った時の喜び等、一言記念の言葉をいただきました。

なかなか、原稿が貰えなかったり、遅くなってしまったり、当時の写真の収集など大変ではありましたが、後援会、O B 団員、指導者他多くの方々のご協力をいただきまして、どうにか発刊にこぎつけました、皆様のご支援ご協力に対し心からお礼を申し上げます。

最後に、卒団員は、今でもスポーツ少年団のことは、忘れられない思い出が多かったようです。最近子供たちも減少の一途をたどっておりますが、高萩北スポーツ少年団が、子供たちの健全な育成と地域の発展に向け益々発展することを祈念し、編集後記とさせていただきます。

編集委員長 高萩北スポーツ少年団副団長 太田 新治

こんにちわ
根 忍 知 和
(高萩北スポーツ少年団精神)

根 根性・気力

忍 忍耐・忍術

知 知る・判断

和 和氣・和合・なか良く

根 忍 知 和

平成9年9月 発行

発行 高萩北スポーツ少年団
編集 高萩北スポーツ少年団
高萩北スポーツ少年団後援会
印刷 久保田印刷
0429-89-2871